TOSHIBA

東芝HDDオーディオプレーヤー

gigabeat V30E / V60E

取扱説明書

このイラストはMEV30E(K), MEV60E(K)のイメージです。

東芝およびマイクロソフト社からのご注意！
（本機はマイクロソフト社ポータブル メディア センター用Microsoft® Windows Mobile® Softwareを使用しています）

⚠警告

自動車を運転中には、本機を使用しないでください！

法的に禁止されている、運転中の携帯電話使用禁止と同様です。
事故は突然起こります。ハンドルをしっかりと握り、運転に集中してください。
どうしても聴きたい場合には、緊急自動車などのサイレンやクラクション、踏切の警報音など、安全のために外の音が聞こえるよう音量を抑えてください。
運転中に、本機の設定を変えたり、操作をする必要がある場合には、いったん車を停止してから操作を実施してください。
東芝およびマイクロソフトは、自動車などの運転中に上記の機器やソフトウエア製品を使うことに関し、その安全性や合法性を意図せず一切の保証や責任を負いません。

一般的操作

運転中のスクリーン凝視禁止！
運転中に、長時間スクリーンを凝視するような機能の操作はしないでください。時間を要する操作を行う際は、安全かつ適法な範囲内で、事前に車を停車してください。たとえスクリーンを短時間見ての操作であったとしても、運転から注意がそらされる行為は、事故がおきる原因にもなり非常に危険です。

音量の適度な設定！
音量を過度に上げないでください。運転中、外部の交通騒音や緊急信号音が聞こえる程度に音量を抑えてください。運転中、こうした音声が聞こえないと、事故につながるおそれがあります。

お客様の健康のために！

ヘッドホンを使用するときは、音量を上げすぎないでください。また、長時間連続しての使用は避けてください。大きな音量で聴き続けると、難聴その他の障害の原因になるおそれがあります。通常の音量であっても長時間の使用によっては、難聴などになるおそれがあります。医学的にも悪影響が調査されています。

周囲の人たちへの配慮も忘れないようにご留意ください。

はじめに

ソフトウェアおよび取扱説明書について

- 添付（付属の CD-ROM）のソフトウェアおよびこの取扱説明書の一部または全部を許可無く転載したり複製したりすることはできません。
- 添付のソフトウェアおよびこの取扱説明書は、お客様のパソコン等で使用できます。
- 添付のソフトウェアおよびこの取扱説明書にそって機器を使用して、お客様または第三者にいかなる損害が発生した場合にも、当社はその責任を一切負いかねますのでご了承ください。
- 意匠、仕様、ソフトウェアおよびこの取扱説明書の内容は、改良のため予告無く変更することがありますのでご了承ください。
- この取扱説明書で記載しているパソコンの画面は一例です。実際の画面と異なる場合があります。また、記載の誤りなどについての補償はご容赦ください。

商標について

- gigabeatは株式会社東芝の登録商標です。
- Microsoft、Windows、Windows MediaおよびWindows Mobileは米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Adobe、Adobeロゴ、Readerは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。
- Macintoshは、Apple Computer, Inc.の登録商標です。
- 取扱説明書に記載の商品の名称は、それぞれ各社が登録商標または商標として使用している場合があります。

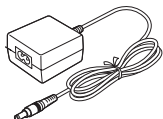
著作権について

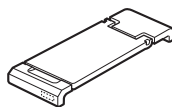
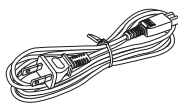
- お客様が記録したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法によって、その著作者および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰の適用を受けます。本製品を使用して複製などをする場合には、著作権法を遵守の上、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。

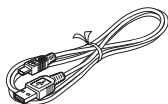
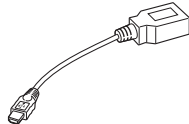
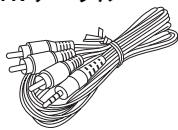
データについて

- 本製品やパソコンの不具合で、オーディオデータやその他のデータが破損または消去された場合、そのデータ内容の補償はできません。

付属品を確認する

- ACアダプター

- 電源コード（国内専用）

- スタンド

- ヘッドホン

- USBケーブル

- ソフトウェアCD-ROM

- USB変換ケーブル
- AVケーブル

- 安心してお使いいただくために
- さあ始めよう
- 取扱説明書ワンセグ編
- 保証書／お客様登録のお願い

ラジオ・テレビなどへの電波障害について

- この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取扱いをしてください。

本製品について

- 本機は、マクロビジョンコーポレーションならびに他の権利者が保有する米国特許およびその他の知的財産権で保護された著作権保護技術を採用しています。この著作権保護技術の使用はマクロビジョンコーポレーションの認可が必要であり、マクロビジョンコーポレーションの認可なしでは、一般家庭用または他のかぎられた視聴用だけに使用されるようになっています。改造または分解は禁止されています。
- この製品は、著作権に関する法律および国際条約により保護されています。
RSA Data Security, Inc.からライセンス供与を受けたセキュリティソフトウェアを含んでいます。このソフトウェアの一部は、Independent JPEG Group の技術を部分的に利用しています。

もくじ

安全上のご注意

商品（または製品）本体および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示、図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

表 示	表 示 の 意 味
⚠ 危険	“取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（*1）を負うことがあり、その切迫の度合いが高いこと”を示します。
⚠ 警告	“取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（*1）を負うことが想定されること”を示します。
⚠ 注意	“取扱いを誤った場合、使用者が傷害（*2）を負うことが想定されるか、または物的損害（*3）の発生が想定されること”を示します。

*1：重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
*2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。
*3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の例

図 記 号	図 記 号 の 意 味
禁 止	“⃠”は、**禁止**（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
指 示	“●”は、**指示**する行為の強制（必ずすること）を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

⚠警告

異臭・発煙・過熱などの異常が発生したときは電源を切り、AC アダプターを取りはずすこと

そのまま使用すると火災・感電・やけどの原因となります。修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。

異物や水などが機器の内部にはいったときは電源を切り、AC アダプターを取りはずすこと

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店にご連絡ください。

機器を落としたり、キャビネットを破損したりしたときは電源を切り、AC アダプターを取りはずすこと

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店にご連絡ください。

分解・改造・修理しないこと

火災・感電の原因となります。修理、内部の点検はお買い上げの販売店にご依頼ください。

金属類や燃えやすいものなど異物を内部に入れないこと

火災・感電の原因となります。端子、その他の穴や隙間に、異物を入れたり落とし込んだりしないでください。

航空機内や病院内など、使用を禁止された場所では電源を切り、使用しないこと

使用すると運行装置や医療機器などに影響を与え、事故の原因となります。
離着陸時に本機を使用することは航空法で禁止されています。

水がかかる場所で使用しないこと

火災・感電の原因となります。雨天・降雪・海岸・水辺での使用は特にご注意ください。

風呂場・シャワー室で使用しないこと

火災・感電の原因となります。

雷が鳴りだしたら電源配線や機器に触れないこと

感電の原因となります。

歩行中、自動車・オートバイなどを運転中に操作しないこと

転倒・交通事故の原因となります。
周囲の音に気付かずに、思わぬ事故にあう原因となります。

梱包に使用しているビニール袋でお子様が遊んだりしないように、注意すること

かぶったり飲み込んだりして窒息するおそれがあります。

機器から液がもれたり、異臭がしたりするときは、直ちに火気から遠ざけること

機器からの液もれは、内蔵電池からの液もれです。
もれた液に引火し、破裂する原因となります。お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

本体やACアダプターに長時間素肌が直接触れないようにすること、また、ひざの上などで長時間使用しないこと

低温やけどの原因となります。
低温やけどは、体温より高い温度のものが長時間皮膚に触れていると紅斑、水疱等の症状をおこすやけどのことです。自覚症状をともなわないで低温やけどになる場合もありますので、ご注意ください。夏場など、周囲の温度が高いときや、充電しながら視聴しているときには本体の温度が上がりますので、肌の弱い方は特にご注意ください。

内蔵電池は、指定された充電方法以外で充電しないこと

火災・破裂・発熱の原因となります。

火のそばや炎天下などで充電したり、放電しないこと

内蔵電池から液もれし、引火・破裂の原因となります。

⚠注意

湿気・湯気・油煙・ほこりの多い場所で使用しないこと

火災・感電の原因となることがあります。

移動させるときはコードやケーブルをはずすこと

コードやケーブルが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

お手入れするときは、ACアダプターをはずすこと

取りつけたまま行うと、感電の原因となることがあります。

付属のCD-ROMを音楽用CDプレーヤーなどで再生しないこと

ヘッドホンやスピーカーを破損したり、耳をいためたりするおそれがあります。

持ち運ぶときに振り回さないこと

人やものにぶつけたりしてけがの原因となることがあります。

落としたり、強い衝撃を与えたりしないこと

破損して火災・感電の原因となることがあります。

機器から液がもれたときは、液には触れないこと

機器からの液もれは、内蔵電池からの液もれです。

液が目にはいったり、皮膚についたりすると、目や皮膚に障害を与えるおそれがあります。目にはいったときは、すぐにきれいな水で十分洗い、直ちに医師の診察を受けてください。皮膚や衣服についたときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。

皮膚に異常を感じたときは、すぐに使用を中止し、必ず皮膚科専門の医師に相談すること

この商品に使用している材料、表面処理によって、まれに、お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

温度の高い場所に置かないこと

直射日光の当たる場所・閉め切った自動車内・ストーブのそばなどに置くと、発熱・火災の原因となることがあります。また、破損してけがの原因となることがあります。

ヘッドホンを使用するときは、音量を上げすぎないこと

耳を刺激するような大きな音量で聴くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

表示画面に衝撃を与えないこと

破損したり、ガラスが割れたり、内部の液がもれたりすることがあります。内部の液が目にはいったり、体や衣服についたりしたときはきれいな水で洗い流してください。目にはいった場合は、その後医師の診察を受けてください。

乳幼児の手の届かないところに保管すること

けが・事故の原因となります。

布やふとんの上に置いたり、覆ったりしないこと

熱がこもってキャビネットが変形し、火災の原因となることがあります。風通しのよい状態でご使用ください。

警告

電源コードの電源プラグは家庭用交流100Vのコンセントに接続すること

交流100V以外を使用すると、火災・感電の原因となります。

ACアダプターを分解・改造・修理しないこと

火災・感電の原因となります。

時々電源プラグを抜いて点検し、刃や刃の取り付け面にゴミやほこりが付着している場合はきれいにすること

電源プラグの絶縁低下によって、火災の原因となります。

通電中のACアダプターにふとんをかけたり、暖房器具の近くやホットカーペットの上に置いたりしないこと

火災の原因となることがあります。

ACアダプターの電源コードは

禁　止

- 傷つけたり、延長するなど加工したり、加熱したりしないこと。

- 引っ張ったり、重いものを載せたり、はさんだりしないこと。

- 無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしないこと。

火災・感電の原因となります。

ACアダプターと電源コードは、付属のものを使用すること

指定以外のACアダプター、電源コードを使用すると、火災の原因となります。

⚠注意

付属のACアダプターを本機以外の他の用途に使用しないこと

本機以外の他の用途に使用すると、火災・故障の原因となります。

電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込むこと

確実に差し込んでいないと、火災・感電の原因となります。

電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張って抜かないこと

コードを引っ張って抜くと、コードやプラグが傷つき、火災・感電の原因となります。プラグを持って抜いてください。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないこと

感電の原因となることがあります。

旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜くこと

万一故障したとき、火災の原因となることがあります。

使用上のお願い

取扱いに関すること

- 強い衝撃を与えないでください。固いものにぶつけたり、落としたり投げたりしないでください。破損や記録済みの内容が破壊される原因となります。また、その他の故障や動作不良を招くおそれがあります。
- 表示画面に無理な力を加えないでください。破損の原因となります。
- 硬いものといっしょにかばんなどに入れると、押されたときなどに壊れるおそれがあります。
- 殺虫剤や揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変色や、塗料がはげるなどの原因となります。
- ズボンのポケットなどに入れないでください。座ったときなどに大きな力が加わり、壊れるおそれがあります。
- 前面の操作ボタンを強く押し込まないでください。内部の部品に大きな力が加わり、壊れたり動作不良になったり故障したりするおそれがあります。

使用する場所について

- gigabeatをラジオ、テレビ、携帯電話などの近くでご使用になると、受信障害の原因となることがあります。その場合は、gigabeatを離してご使用ください。
- 混雑した電車内などで、大きな音量で聴くと周囲の迷惑になります。

結露（露付き）について

- gigabeatを寒いところから急に暖かいところに持ちこんだときや、寒い室内で急に暖房したようなときには、本体の表面に水滴が付くことがあります。このような場合には、内部にも水滴が付いていることがありますので、電源を入れないで、1時間ほどたってからご使用ください。

お手入れに関すること

本体のよごれはやわらかい布（ガーゼなど）で軽くふき取ってください。ティッシュペーパーや硬い布は使わないでください。

- ベンジンやシンナーなど有機溶剤、石油類は絶対に使用しないでください。本体表面を変質させます。
- 油汚れなどが付いたときは、弱い中性洗剤を薄めたものをやわらかい布にしみこませたものを固く絞って使用し、その後、温水に浸して固く絞った布で十分にふき取ってください。ただしわずかに表面が変質することがありえることはあらかじめご承知ください。
- 特に表示画面については気をつけてください。

音楽CDについて

- ディスクレーベル面に COMPACT disc DIGITAL AUDIO マークのはいったものなどJIS規格に合致したディスクをご使用ください。CD規格外ディスクを使用された場合には安定した再生や最良な音質などの保証はいたしかねます。また、故障の原因となる場合もあります。

ユーザー登録のお願い

- ユーザー登録をしていただいたお客様には、gigabeatに関するサービスや製品情報の案内ができますので、ユーザー登録をお勧めいたします。下記webサイトでも、ユーザー登録できます。
  http://room1048.jp/

バージョンアップについて

- 出荷以降、より良くお使いいただくために、搭載ソフトウェアのバージョンアップをする場合があります。バージョンアップの方法などはホームページに掲載いたします。
  gigabeatホームページ　http://www.gigabeat.net/

内蔵ハードディスクについて

gigabeatにはハードディスクが内蔵されています。ハードディスクは衝撃や振動、温度などの環境の変化を受けやすく、記録されているデータが損なわれたり、動作不良や故障の原因となることがありますので、gigabeatをお使いの際には以下のことにお気をつけください。

- 直射日光が当たる場所、閉め切った車の中、暖房機器の近くなど、温度が高くなるところに置かないでください。
  故障、誤動作、記憶内容の消失の原因となります。
- 極端に低温になるところに置かないでください。
  故障、誤動作、記憶内容の消失の原因となります。
- 急激な温度変化を与えないでください。
  結露が生じ、故障、誤動作、記憶内容の消失の原因となります。
- 雷が鳴っているときは使用しないでください。
  故障、誤動作、記憶内容の消失の原因となります。
- 磁石やスピーカーなど磁気を発するものの近くに置かないでください。
  故障、誤動作、記憶内容の消失の原因となります。
- 振動が強いところに置かないでください。
  故障、誤動作、記憶内容の消失の原因となります。
- ものを載せたり、ものを落としたりしないでください。
  破損、故障、記憶内容の消失の原因となります。

- 水のかかるところや、湿気の多いところに置かないでください。
  ぬれると使用できなくなる、または故障の原因となります。
- 近くにコップなど、液体のはいった容器を置かないでください。
  液体がこぼれて液体がかかると、使用できなくなる、または故障の原因となります。
- 動作中、または非動作時に振動、衝撃を与えたり、振り回したり、落としたりしないでください。
  故障、誤動作、記憶内容の消失の原因となります。
- 強い力で押したり、ひねったりしないでください。
  故障、誤動作、記憶内容の消失の原因となります。
- 内蔵ハードディスクへの書込み、読出し中は電源を切ったり、USB ケーブルを取りはずしたりしないでください。
  故障、誤動作、記憶内容の消失の原因となります。
- 内蔵ハードディスクに保存しているデータは、万一故障したり、変化／消失したりした場合に備えて、定期的にパソコンにバックアップを取って保存してください。
  内蔵ハードディスクに保存した内容の損害については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご承知ください。

内蔵ハードディスクに関するご注意

- 内蔵ハードディスク内にはgigabeat用のファームウェア（gigabeatが動作するためのソフトウェア）データやデモ用ファイルなどが置かれています。実際に使用できる領域はこれらのファイルを除いた領域となります。

廃棄・譲渡時のデータ消去に関するご注意

- gigabeatには、ハードディスクが内蔵されています。ハードディスクを使用していた状態のまま廃棄・譲渡すると、ハードディスク上の情報を第三者に見られてしまうおそれがあります。廃棄・譲渡するときは、ハードディスク上のすべてのデータを消去してください。

内蔵電池について

- 内蔵電池は、gigabeatを使用しなくても少しずつ自然放電していきます。gigabeatを長時間放置しておいた場合、内蔵電池が放電しきる場合があります。その場合は、充電してからご使用ください。
- 充電時間は内蔵電池の状態や周囲の温度などによって変わります。
- 低温の環境で使用すると、連続再生時間が短くなります。
- 内蔵電池は約500回充電できます。（参考値であり、保証する値ではありません）
- 内蔵電池は消耗品です。繰り返し使用していると、使用できる時間が徐々に短くなります。充分に充電しても使える時間が極端に短くなったときは内蔵電池が劣化していると思われます。お買い上げの販売店に依頼して、新しい電池と交換してください。
- 内蔵電池が放電しきったことによって、記憶データが変化・消失しても当社は一切責任を負いません。あらかじめご了承ください。

内蔵電池のリサイクルについて

gigabeatの内蔵電池は、リチウムイオン充電池を使用しています。リチウムイオン充電池はリサイクル可能な貴重な資源です。gigabeatを廃棄する際には電池を取り出し、充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

充電式電池の回収、リサイクルおよびリサイクル協力店に関するお問い合わせ先

有限責任中間法人JBRC

TEL：03-6403-5673

ホームページ：http://www.jbrc.com

また、廃棄するとき以外は、gigabeatを絶対に分解しないでください。

電池の取り出しかたについては、「内蔵電池の取り出しかた」（➔132ページ）をご覧ください。

免責事項について

- 地震や雷などの自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品および本製品に付属のソフトウェアの使用、または使用不能から生じた損害、逸失利益および第三者からのいかなる請求等について、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品に付属の取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアなどとの意図しない組み合わせによる誤動作等から生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- お客様ご自身または権限のない第三者が修理・改造を行った場合に生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品に関し、法律の定める範囲において、いかなる場合も当社の費用負担は本製品の個品価格以内とします。
- 記憶装置（ハードディスクなど）に記録された内容は、故障や障害の原因に関わらず保証いたしかねます。
- 修理や点検のとき、お客様が記録したオーディオデータなどが消去される場合があります。あらかじめご了承ください。

ACアダプターについて

必ず付属のACアダプターをご使用ください。それ以外のACアダプターを使用すると、故障や発熱、発火の原因となることがあります。付属のACアダプターの形名は、冊子「さあ始めよう」の「仕様」のページをご覧ください。

ご使用の際は、「安全上のご注意」の「ACアダプターについて」（➔13ページ）および以下の内容をよくお読みになり、記載事項をお守りください。

- 接続コードのプラグに、他の金属が触れないようにしてください。ショートする危険があります。
- 接続するときは、接続コードのプラグをgigabeatのACアダプタージャックにしっかり差し込んでください。それ以外の端子に差し込むと故障の原因となることがあります。
- 接続コードを抜くときは、プラグを持って抜いてください。コードを引っ張らないでください。
- 落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
- 高温多湿のところでは使用しないでください。
- ACアダプターは室内専用です。
- ACアダプターはgigabeat以外には使用しないでください。
- 通電中、ACアダプターの表面温度が高くなる場合がありますが、故障ではありません。持ち運びは電源コードを抜き、温度が下がってから行ってください。
- 温度の影響を受けやすいものの上に置いて使用しないでください。ACアダプターのあとが残ることがあります。
- 内部で発振音がすることがありますが、異常ではありません。
- ラジオ、テレビ、携帯電話の近くで使用すると、受信障害の原因となる場合がありますので、離してお使いください。

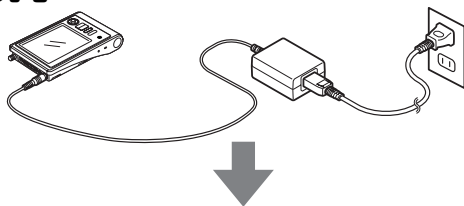
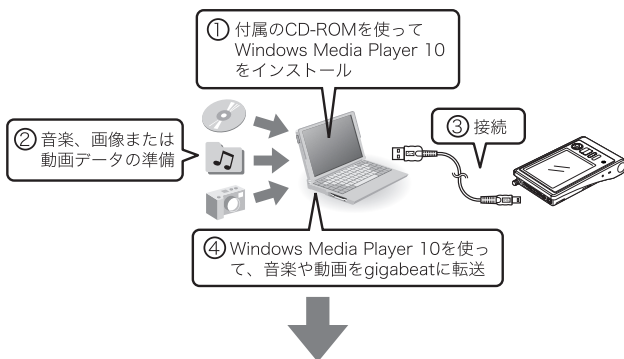
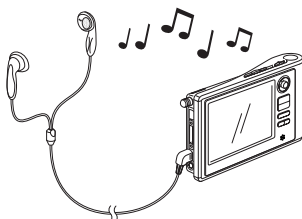
お願い

- 付属の電源コードは日本国内向け（AC100V～125V）です。海外で使用する場合は、使用する地域の規格に適合した電源コードをご使用ください。

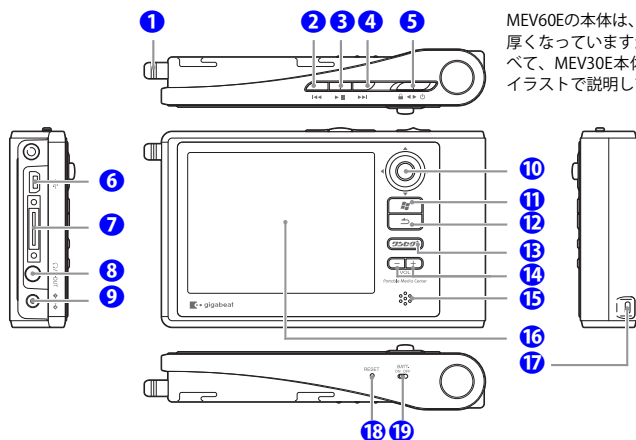
gigabeatの楽しみかた

gigabeatで聴く・見る手順

gigabeatで音楽を聴く、画像を見る、動画を見る手順は以下のようになります。実際の説明は、本ページ以降をご覧ください。

1 gigabeatを充電

2 gigabeatにデータを転送

3 音楽を聴く／画像を見る／動画を見る

ワンセグも楽しめます。（➔79ページ）

各部のなまえとはたらき

本体

❶ アンテナ （➔79ページ）

❷ ⏮スキップボタン （➔29ページ）

❸ ►⏸再生／一時停止ボタン （➔29ページ）

❹ ⏭スキップボタン （➔29ページ）

❺ ⏻電源／🔒ロックスイッチ

⏻の方向にスライドさせて戻すと電源がはいります。

🔒の方向にスライドさせておくと、本体の操作を受け付けなくなり、意図しない操作を防ぐことができます。

❻ USB2.0コネクター

USBケーブルを差し、パソコンと接続します。

❼ 拡張コネクター

別売の外部アンテナ接続ケーブルなどを接続します。

❽ ヘッドホンジャック/V-OUTジャック

❾ ACアダプタージャック

❿ ナビゲーションスティック （➔29ページ）

⓫ スタートボタン （➔29ページ）

⓬ バックボタン （➔29ページ）

⓭ ワンセグボタン （➔81ページ）

ワンセグを起動したり、ワンセグのクイックメニューを表示します。

⓮ VOL(-)ボタン／VOL(+)ボタン （➔29ページ）

⓯ スピーカー

⓰ 表示画面（カラー液晶）

⓱ ストラップホルダー

⓲ リセットスイッチ （➔129ページ）

⓳ BATTERYスイッチ

ON: 使用するとき

OFF: 長い間使用しないとき

お願い

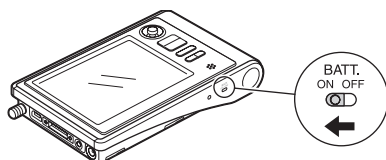
- 本体側面の拡張コネクターに、純正オプション以外のものを接続しないでください。純正オプション以外のものを接続して生じた故障や損害については、保証いたしかねます。

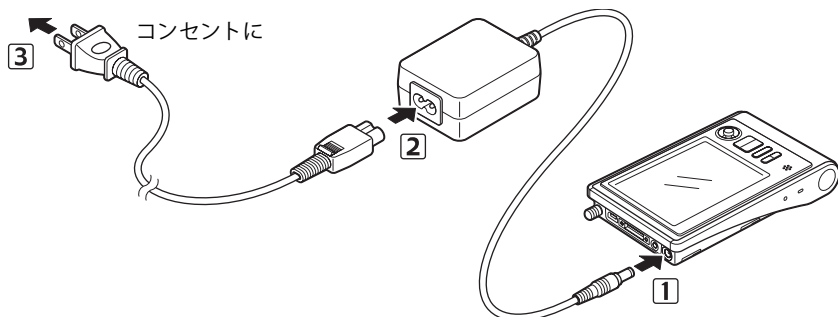
gigabeatを準備する

内蔵電池を充電する

gigabeatにACアダプターを接続すると、内蔵電池の充電が自動的に始まります。
購入後初めて使うとき、または長い間使わなかったあとは、十分に充電してください。

準備

本体底面のBATTERY（バッテリー）スイッチを「ON」にしてください。
お買い上げの状態では、電池の過放電を防ぐためBATTERYスイッチが「OFF」になっています。

ACアダプターを使って充電する

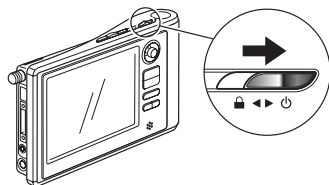
図の1～3の順番に接続してください。
約4時間でフル充電になります。（電源を入れていない場合）
電源を入れて動作中の場合は約6時間でフル充電になります。

バッテリーアイコンの表示	内蔵電池の状態
	充電中
	充電完了

お知らせ

- 充電中の表示にならない場合は、「故障かな…？と思ったときは」（➔128ページ）をご覧ください。
- 充電時間は内蔵電池の状態や周囲温度などによって変わります。
- gigabeat本体の温度上昇を制限するために一時的に充電を停止することがあります。
- 内蔵電池の充電は、使用条件の温度範囲内（5℃～35℃）で行ってください。範囲をはずれていると充電できないことがあります。
- 内蔵電池の残量は、画面のバッテリーアイコンで確認できます。（➔32ページ）
- 内蔵電池の残量がなくなって電源が切れた場合は、十分に充電してからお使いください。充電が不十分だと電源がはいらない場合があります。
- gigabeatを使用中に、下のようなメッセージが表示された場合はACアダプターを接続し、充分に充電してください。
  「バッテリーの残量が少ないので、Portable Media Centerの電源が間もなく切れます。」
- gigabeatにACアダプターを接続しても、gigabeatとパソコンをUSBケーブルで接続してデータを転送中の場合は、充電されません。

電源を入れる／切る

1 電源を入れるには⏻電源スイッチを⏻の方向にスライドさせて戻す

電源がはいった状態でもう一度⏻電源スイッチを⏻の方向にスライドさせて戻すと、電源が切れます。

お知らせ

- ビデオデータの再生中、フォトデータのスライドショー中、ワンセグの動作中、USB接続中などを除き、一定時間何も操作しないと、画面はバックライトオフになり、最後の操作から約10分たつと電源が切れます。音楽の再生中はバックライトオフになりますが自動的に電源は切れません。ACアダプター接続中は、自動的に電源は切れません。
  参照：「バックライトオフの時間を設定する」（➔110ページ）
- 画面がバックライトオフのときに本体のボタンを押す、ナビゲーションスティックを押すまたは動かすと、画面が点灯し、その操作を受け付けます。

パソコンを準備する

ソフトウェアをインストールする

パソコン動作環境（*1）

以下の条件を満たすパソコン動作環境が必要です。

□ OS	Microsoft® Windows® XP Home Edition / XP Professional / XP Media Center Edition（いずれも標準インストール、日本語版のみ）（Windows XP Service Pack2 推奨）
□ CPU	300MHz 以上（1.5GHz 推奨）
□ メモリ	128MB 以上（512MB 推奨）
□ ハードディスク容量	100MB 以上
□ 接続インターフェース	USB 2.0 / USB 1.1（*2）
□ CD-ROM ドライブ	ソフトウェアインストールに必要

（*1）すべてのパソコンの動作を保証するものではありません。Macintosh®には対応していません。

（*2）USB 2.0で動作するには、USB 2.0インターフェースを標準搭載または増設しているパソコンが必要です。USB1.1インターフェースと接続するとUSB 1.1として動作します。

gigabeatを使用する前に、以下の操作を行ってください。パソコンに取扱説明書やWindows Media Player 10がインストールされます。
パソコンにgigabeatを接続して、音楽、動画（ビデオなど）、画像のデータを転送するには、Windows Media Player 10を使います。

お願い

- すでにパソコンにWindows Media Player 10がはいっている場合も、このインストールを行ってください。gigabeat との動作に必要なファイルがパソコンに組み込まれます。

1 付属のCD-ROM をパソコンに入れる

CD-ROM が自動認識され、アプリケーションソフトウェアのインストールメニューが表示されます。表示されない場合は、エクスプローラなどからCD-ROM 中の［Launcher.exe］をダブルクリックしてください。

2 ［Windows Media Player 10のインストール］ボタンをクリックする

すでにパソコンにWindows Media Player 10がはいっている場合も、このインストールは行ってください。gigabeat との動作に必要なファイルがパソコンに組み込まれます。

3 画面に従って、インストールする

インストールメニューは［閉じる］ボタンをクリックすると閉じます。

お願い

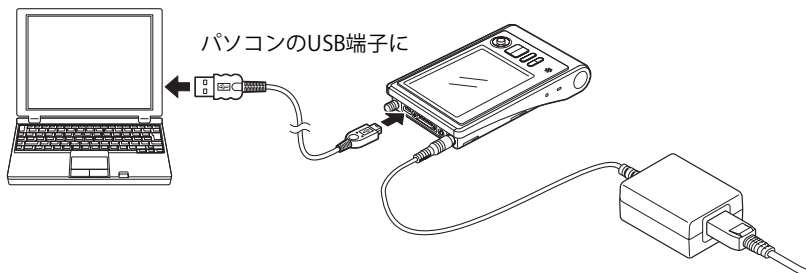
- パソコンにWindows Media Player 10がインストールされていないと、gigabeatが正常に接続できません。パソコンに接続する前に必ずWindows Media Player 10をインストールしてください。
- また、より新しい修正モジュールが公開されている可能性がありますので、インストール後はパソコンでWindows Updateを実行することをお勧めします。

パソコンとgigabeat を接続する

gigabeatにオーディオデータなどを転送するため、パソコンとgigabeatをUSB接続します。

1 パソコンを起動する

2 gigabeatにACアダプターを接続し、gigabeatの電源を入れる

3 USBケーブルを使って、パソコンとgigabeatを接続する

- パソコンにgigabeatを初めて接続すると、gigabeatが自動的に検出され、ドライバがインストールされます。
- パソコンに初めて接続した場合、「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されることがあります。このときは付属のCD-ROM をパソコンのCD-ROM ドライブに入れてください。必要なドライバがインストールされます。
- Windows Media Player 10がインストールされていないパソコンにgigabeatを接続すると、「新しいハードウェアの検出ウィザード」が起動しますが、これはキャンセルしてください。必ず先にWindows Media Player 10をインストールしてください。(➔26ページ)
- パソコンとgigabeatを接続すると、gigabeatの画面上にはこのような画面が表示されます。

- 初めて接続したときは、MTPメディアプレーヤーが接続されたときに実行する動作を選ぶ画面がパソコンに表示されます。(➔35ページ)
- 手順2と3の順番を逆に行っても接続できます。

お願い

- 充電残量が少ないとき、パソコンとgigabeatをUSB接続してデータ転送などをするときは、必ずACアダプターを接続してください。
  ACアダプターを接続していないと、電池の消耗によってgigabeatに記録されているデータが破壊されることがあります。
  また、USB接続中には、ACアダプターを抜かないでください。
- gigabeatをパソコンに接続したままでパソコンを起動、再起動、レジュームをした場合に、まれにパソコンによっては起動途中で停止することがあります。この現象が起きた場合は、gigabeatをパソコンから取りはずしてから、パソコンを再起動してください。
- gigabeatをパソコンに接続したままで、パソコンがスタンバイまたは休止状態になって復帰した場合、パソコンとgigabeatが正常に接続されないことがあります。その場合はパソコンとgigabeatを接続し直してください。

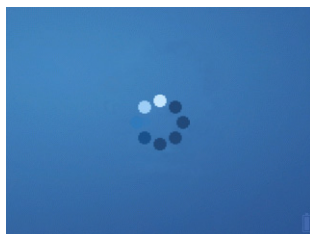
お知らせ

- パソコンと gigabeat を接続したときは、gigabeat の操作はできません。また、再生中に接続すると、再生は止まります。
- USBハブを使用してパソコンと接続した場合の動作は保証できません。

パソコンからgigabeatを取りはずす

gigabeatからUSBケーブルを抜いてください。

お願い

- パソコンとgigabeat の間でデータをやり取りしている場合は、gigabeat の画面上に「更新しています」などのメッセージが表示されます。このような処理中の画面(*1)のときには、USB ケーブルを抜いたり差したりしないでください。gigabeatに記録されているデータが破壊されることがあります。「接続されました」が表示されているときに、USBケーブルを抜いてください。
  *1：gigabeatの表示画面に、下図のようにインジケーターが回転表示しているとき。

基本的な操作のしかた

基本的な操作について

gigabeat のボタン名と機能

スタートボタン
スタート画面を表示させて、操作したいメニューを選びます。

ワンセグボタン
ワンセグを起動したり、ワンセグのクイックメニューを表示します。

VOL(-)ボタン
音量を下げます。

VOL(+)ボタン
音量を上げます。

ナビゲーションスティック
上下左右に動かして、実行したいメニュー、項目を選びます。
中心を押すと、選んだ項目を決定して実行します。
ワンセグの視聴時、上下に動かしてチャンネルを切り換えます。
ワンセグの視聴時、中心を押すと画面を静止／解除します。

バックボタン
ひとつ前の画面に戻ります。
ワンセグの録画時、画像と音声を消したり出したりします。

►II 再生／一時停止ボタン
データを再生／一時停止します。
ワンセグの視聴時、画面を静止／解除します。

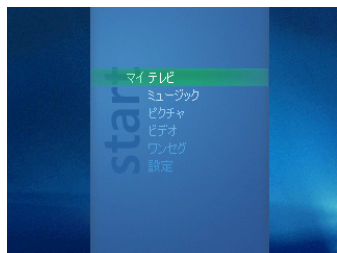
I◄◄ スキップボタン
前へスキップします。
（押し続けた場合は早戻しします。）
ワンセグの視聴時、チャンネルを切り換えます。

►►I スキップボタン
次へスキップします。
（押し続けた場合は早送りします。）
ワンセグの視聴時、チャンネルを切り換えます。

お知らせ

● 画面に「OKを押す」と表示されたときは、ナビゲーションスティックの中心を押してください。

●スタート画面

gigabeatの基本となるスタート画面です。
この画面からすべてのメニューを選ぶことができます。
他の画面表示中に スタートボタンを押すと、スタート画面が表示されます。

[マイテレビ]：パソコンから転送した、Windows Media Centerで録画したテレビ番組を再生する場合に選びます。

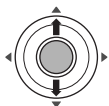
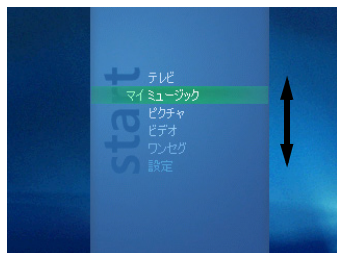
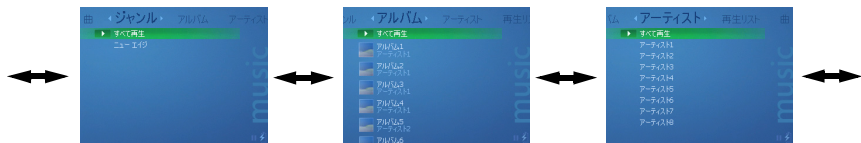
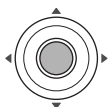
[マイミュージック]：パソコンから転送した音楽データを再生する場合に選びます。

[マイピクチャ]：パソコンやデジタルカメラから転送したフォトデータを見る場合に選びます。

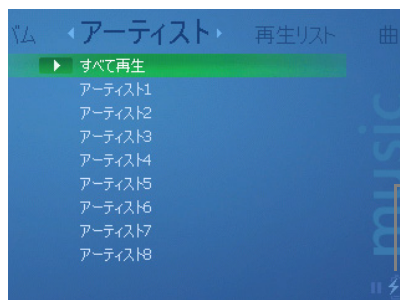
[マイビデオ]：パソコンから転送したビデオデータを再生する場合に選びます。

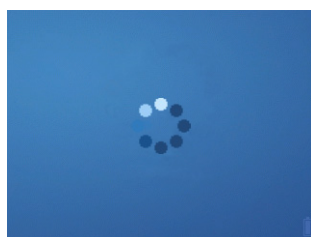
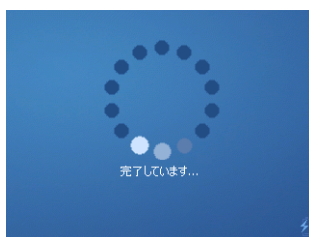
[ワンセグ]：ワンセグの視聴やワンセグの録画再生をする場合に選びます。

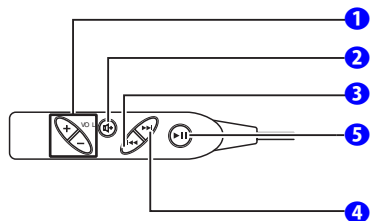
[設定]：本機の各種設定を行う場合に選びます。

● 項目の選択

ナビゲーションスティックを上または下に動かすと、選択項目を移動できます。

ナビゲーションスティックを左または右に動かすと、項目の画面を切り換えられます。

●選択項目の決定

ナビゲーションスティックの中心を押すと、選んだ項目を実行します。

バッテリーアイコン

画面右下のバッテリーアイコンで内蔵電池の残量が確認できます。

待機画面

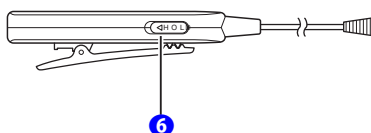
gigabeat が処理中である場合に表示されます。この画面が表示されている間は、gigabeat を操作することはできません。（画面表示は動いています。）
表示が消えるのをお持ちください。

ワイヤードリモコン（別売）

Fシリーズやシリーズのオプション（別売）のワイヤードリモコンを使用できます。（MEGWRC10、MEGWRC12）

❶ VOL(+)／VOL(-)ボタン
音量を上げる／下げる

❷ ミュートボタン
ミュートをON／OFFする

❸ ⏮スキップボタン
前へスキップする
（押し続けた場合は早戻しする）

❹ ⏭スキップボタン
次へスキップする
（押し続けた場合は早送りする）

❺ ▶⏸再生／一時停止ボタン
再生する／一時停止する
（2秒以上押した場合：電源を入れる／電源を切る）

❻ HOLDスイッチ
矢印の方向にスライドさせておくとワイヤードリモコンのボタン操作を受け付けなくなり意図しない操作を防げます。
ただし、本体がロックの状態になっていないときは、本体の操作を受け付けます。

お知らせ

- ❷は、Fシリーズ、Xシリーズでは「イコライザボタン」として使用していましたが、本機では、ミュート機能のON／OFFを操作します。

音楽データを準備する

音楽CDの曲をパソコンに取り込む

Windows Media Player 10を使って、音楽CDの曲をパソコンに取り込むことができます。パソコンに取り込んだ曲は、gigabeat に転送できます。

1 音楽CDをパソコンのCD-ROMドライブに入れる

2 Windows Media Player 10を起動する

3 上部の［取り込み］タブをクリックする

CD内の曲の一覧が表示されます。

4 取り込まない曲のチェックボックスをオフにする

リストの一番上にあるチェックボックスにチェックを付けると、すべての曲にチェックを付けたりはずしたりできます。

5 ［音楽の取り込み］ボタンをクリックする

選択した曲の取り込みが始まります。

お知らせ

- 選択した曲は、パソコンの［マイミュージック］フォルダに取り込まれ、Windows Media Player 10の［ライブラリ］で表示できます。
- ［ツール］→［オプション］→［音楽の取り込み］で、取り込み場所、取り込みの形式、取り込みの音質などを変えることができます。
- パソコンをインターネットに接続している場合、音楽CDの情報がマイクロソフトのサーバーにあれば、自動的にアルバム名やタイトルが付きます。
- 詳しくは、Windows Media Player 10のヘルプをご覧ください。

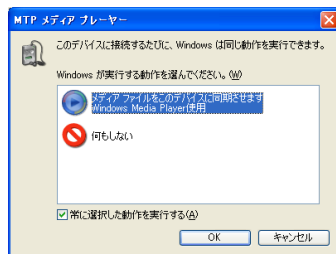
音楽データを転送する

Windows Media Player 10を使って、パソコン内に入れたMP3、WMA (Windows Media Audio)、WMA 9 Lossless、WAV(Wave) の音楽データをgigabeat に転送できます。
オンラインストアを使って、音楽データを購入、ダウンロードすることができます。詳しくは、Windows Media Player 10のヘルプをご覧ください。

1 パソコンとgigabeat を、USBケーブルで接続する

gigabeatが接続されたときに実行する動作を選択する画面が表示されます。

2 ［メディアファイルをこのデバイスに同期させます Windows Media Player使用］を選択して［OK］をクリックする

今後gigabeatを接続したときに本画面を表示せず、自動的にWindows Media Player 10を起動させたい場合は、［常に選択した動作を実行する］のチェックボックスにチェックを入れます。
Windows Media Player 10が起動し、デバイスの設定の画面が表示されます。

3 パソコンとgigabeatの同期方法を、［手動］または［自動］から選ぶ

［手動］：手動でgigabeatにデータを転送します。
［手動］を選んだときは、［完了］をクリックして、手順4に進んでください。

［自動］：gigabeatとパソコンを接続するたびに自動的に同期が行われ、gigabeatにデータが転送されます。

（［自動］を選んだとき）

1 ［同期させる再生リストを指定する］のチェックボックスにチェックを入れて［次へ］をクリックする

2 同期させたい再生リストのチェックボックスにチェックを入れて［完了］をクリックする

自動的に同期が行われ、チェックを入れた再生リストのデータが転送されます。

同期を自動に設定した場合、同期済みのデータをパソコンから削除すると、パソコンと本機を接続したときに、同期していた同じデータが本機からも削除されます。
したがって、本機をパソコンのライブラリのバックアップ用に使うことは避けてください。

4 Windows Media Player 10の［ライブラリ］タブで、転送（同期）したいデータを選ぶ

Windows Media Player 10 のツリー表示から、データを選びます。
［すべての音楽］から選びます。

5 右クリックして表示されるショートカットメニューから［同期リストに追加］を選ぶ

画面中央のリストから転送するデータを右クリックして、［追加］→［同期リスト］と選ぶこともできます。

画面右側の同期リストに、データが追加されます。

6 右下の［同期の開始］ボタンをクリックする
または上部の［同期］タブをクリックして、［同期の開始］ボタンをクリックする

同期が終わると、デバイスに同期済みと表示されます。

詳しくは、Windows Media Player 10のヘルプをご覧ください。

お知らせ

- ライセンス付きWMAファイルは、そのライセンス条件によってgigabeat に転送できない場合があります。
- WMAファイルのフォーマットによっては、転送時にgigabeatに適した形式に変換処理が行われる場合があります。
- パソコンとgigabeat の同期方法を変更するには、Windows Media Player 10 の［同期］タブで［同期の設定］を選んで設定してください。
- gigabeatへのデータ転送は、必ずWindows Media Player 10をご使用ください。それ以外の方法は使用しないでください。

アルバムのジャケット写真を転送するには

アルバムのジャケット写真（アルバムアート）を転送するには、Windows Media Player10でアルバムアート付きのアルバム情報を取り込んでおく必要があります。
アルバムアート付きのアルバム情報を取り込んだあと音楽データを転送すれば、アルバムアートも転送されます。

アルバム情報の取り込みかた

1 ［ライブラリ］タブで、アルバムを右クリックして、［アルバム情報の検索］をクリックする

2 取り込みたいアルバム情報を検索する

3 ［完了］をクリックする

音楽を聴く

音楽を選んで聴く

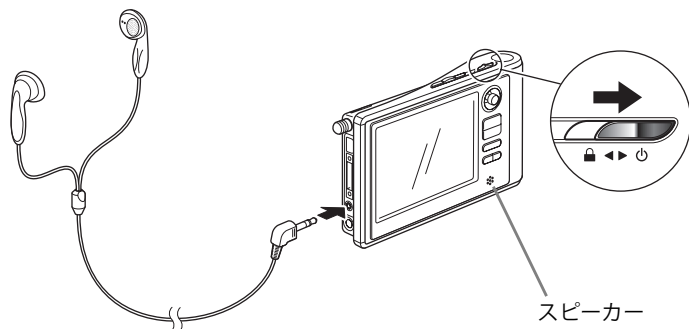
gigabeat に転送した音楽データの付加情報によって、「曲」、「ジャンル」、「アルバム」、「アーティスト」という分類から、目的の音楽を選ぶことができます。

お知らせ

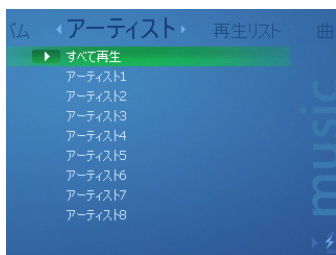
- アーティスト名、ジャンル名、アルバム名の情報がない音楽データはそれぞれ、「情報なし」としてグループ分けされます。

例：「アーティスト」から曲を選ぶ場合

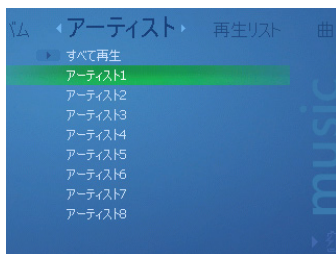
1 ヘッドホンを接続して、電源を入れる

スピーカーから音声を出して聴く場合は、ヘッドホンを接続しないでください。

2 スタート画面から［マイミュージック］を選んで、ナビゲーションスティックを押す

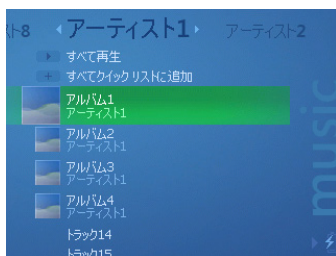
3 ナビゲーションスティックを左または右に動かして、［アーティスト］画面を表示させる

本手順は［アーティスト］から曲を選ぶ場合ですが、ここで［曲］、［ジャンル］、［アルバム］、［再生リスト］を選んでも再生したい曲を選べます。

4 聴きたいアーティストを選んで、ナビゲーションスティックを押す

選んだアーティストのアルバムリスト画面が表示されます。

［すべて再生］を選ぶと、すべての曲を再生することもできます。

5 聴きたいアルバムを選んで、ナビゲーションスティックを押す

選んだアルバムの曲リスト画面が表示されます。

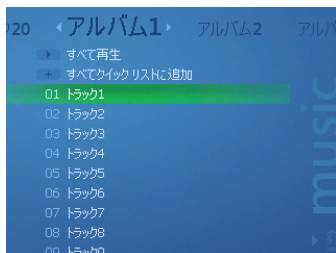
アルバムにはいっていない曲を選ぶこともできます。その曲を選んでナビゲーションスティックを押すと選んだ曲のタイトル画面が表示されます。

6 聴きたい曲を選んで、ナビゲーションスティックまたは►II再生／一時停止ボタンを押す

ナビゲーションスティックを押した場合：

選んだ曲のタイトル画面が表示されますので、もう一度ナビゲーションスティックを押します。音楽の再生が始まります。

►II再生／一時停止ボタンを押した場合：

音楽の再生が始まります。

お願い

- ワイヤードリモコン（別売）を使うときは、ワイヤードリモコンを本体の🎧ヘッドホンジャックに接続し、ヘッドホンをワイヤードリモコンに接続してください。
- 本体の電源がはいっている状態で、ヘッドホンやワイヤードリモコン（別売）を抜き差ししないでください。誤動作することがあります。
- プラグは奥まで確実に差し込んでください。完全に差し込まれていないと、正しく動作しないことがあります。
- ヘッドホン、ワイヤードリモコン（別売）、AVケーブル（付属）以外の機器を本体の🎧ヘッドホンジャックに接続しないでください。誤動作することがあります。

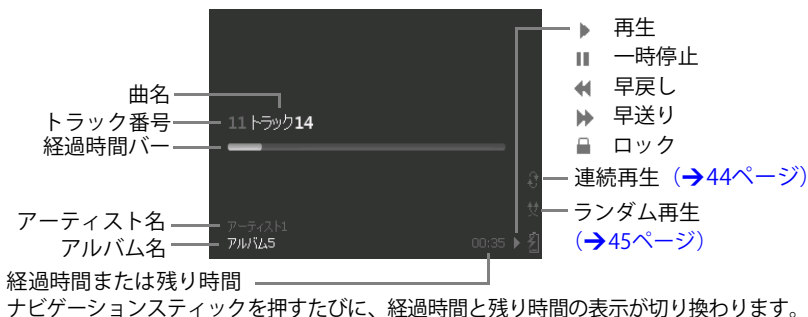
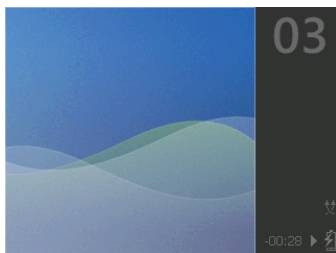
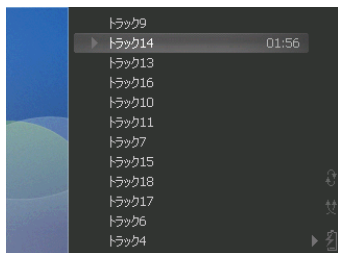
お知らせ

- Windows Media DRM10で著作権保護されたWMAデータは下記のエラーを表示して再生できない場合があります。

  1)「再生期限が切れています」（再生可能な有効期限が過ぎているので再生できません。そのWMAデータを購読（Subscription）しているパソコンで契約を更新し、gigabeat をそのパソコンと接続して同期を取る必要があります。）

  2)「PCと同期を取ってください。」（しばらくの間パソコンと接続しなかったり、BATTERYスイッチをいったん「OFF」にしたときなどに表示されます。この場合は、パソコンとUSB接続してWindows Media Player 10と同期すると再生できます。また、再生期限が切れているときも、このエラーが表示されることがあります。この場合は、1）と同じ対処をしてください。）

再生中画面

音楽の再生中には、次のような5つのパターンの画面を表示することができます。ナビゲーションスティックを左右に動かして、画面を切り換えます。

再生している音楽の情報、経過時間または残り時間、ジャケット写真が表示されます。

再生している音楽の大きいサイズのジャケット写真、経過時間または残り時間の数値が表示されます。

再生している音楽のトラックリスト、ジャケット写真の一部、経過時間の数値が表示されます。

音楽の設定画面。音楽の再生方法やイコライザの設定、音楽データの評価を行います。

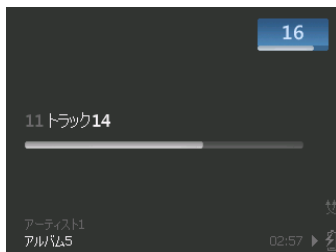
お知らせ

- スタート画面から［設定］→［音楽］→［表示時間］を選んでも、経過時間と残り時間の表示を切り換えられます。
- トラックリストの画面でナビゲーションスティックを押すと、選んだ曲の始めから再生します。
- 音楽の設定画面で［購入］をチェックしておくと、次回gigabeatをパソコンに接続すると、ご使用のインターネットブラウザに、オンライン購入を行うためのWebページが表示されます。詳しくは、Windows Media Player 10のヘルプをご覧ください。
- ジャケット写真が転送されていないとジャケット写真は表示されません。

再生中にできること

音量を調整する

VOL(+)ボタンまたはVOL(-)ボタンを押す

音量表示が約1秒間表示され、押すたびに音量が変わります。

一時停止する

▶II再生／一時停止ボタンを押す

もう一度押すと、続きを再生します。

曲の頭出し／前後の曲にスキップする

I◀◀スキップボタンを一度押す

再生中の曲の先頭に戻ります。

音楽データの先頭から2秒以内の場合は、ひとつ前の音楽データの先頭にスキップします。

▶▶I スキップボタンを一度押す

次の曲にスキップします。

早戻し／早送りする

I◀◀スキップボタンを押し続ける

早戻しが始まります。

▶▶I スキップボタンを押し続ける

早送りが始まります。

ボタンから手を離すと、早戻し／早送りされた場所から再生が始まります。

スタート画面を表示する

別の機能を楽しみたいときは、スタート画面を表示させて、別のメニューを選びます。

スタートボタンを押す

音楽を再生したまま、スタート画面が表示されます。
もう一度押すと、スタート画面が消えます。

お知らせ

- 再生中でも、ワンセグボタンを押すとワンセグが起動し、ワンセグの視聴に変わります。

繰り返して聴く／順番を変えて聴く

繰り返して聴く

アーティスト、ジャンル、アルバム、再生リストなど、選んだ音楽データを繰り返し聴くことができます。

1 音楽の再生中にナビゲーションスティックを左または右に動かして、音楽の設定画面を表示させる

2 ［連続］を選んでナビゲーションスティックを押す

チェックボックスにチェックがはいって、再生中の音楽を繰り返して再生します。

アーティストを選んだ場合はアーティストの全曲が、アルバムを選んだ場合はアルバム中の全曲が、繰り返して再生されます。

お知らせ

- 音楽を再生していないときに設定することもできます。スタート画面から［設定］→［音楽］→［連続］を選んで、設定してください。

順番を変えて聴く

アーティスト、ジャンル、アルバム、再生リストなど、選んだ音楽データをランダムに聴くことができます。

1 音楽の再生中にナビゲーションスティックを左または右に動かして、音楽の設定画面を表示させる

2 ［ランダム］を選んでナビゲーションスティックを押す

チェックボックスにチェックがはいって、選んだ音楽データがランダムに再生されます。

お知らせ

- 音楽を再生していないときに設定することもできます。スタート画面から［設定］→［音楽］→［ランダム］を選んで、設定してください。

好みの音質にする（イコライザの変更）

イコライザの種類をお好みに合わせて選べます。

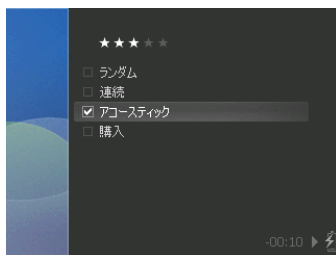
1 音楽の再生中にナビゲーションスティックを左または右に動かして、音楽の設定画面を表示させる

2 ［イコライザ］の行を選ぶ

3 ナビゲーションスティックを押して、好みの音質を選ぶ

ナビゲーションスティックを押すたびに、イコライザの設定が次の順番で切り換わります。

設定なし（チェックなし）→アコースティック→クラシック→エレクトロニック→ヒップホップ→ジャズ→ポップ→ロック

イコライザの種類が設定されて、音質が切り換わります。

お知らせ

- 音楽を再生していないときに設定することもできます。スタート画面から［設定］→［音楽］→［イコライザ］を選んで、設定してください。
- 本機能が働くのは、［マイミュージック］の音楽だけです。

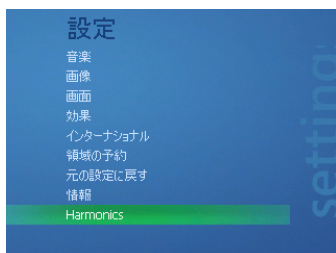
音質を変える（Harmonics）

より良い音質で音楽を再生できます。この設定を行うと、CDから取り込んだ音楽データを、元のCDに近い音質で聴くことができます。

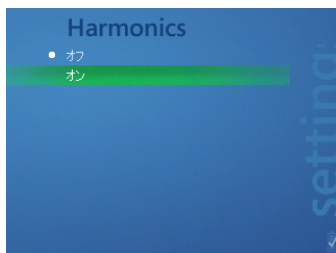
音楽CDからWMAやMP3に圧縮したときにカットされた16kHz以上の高音域を補完します。

この高音域補完技術（H2C Technology）は、国立大学法人 九州工業大学HIT開発センターと東芝の共同開発です。

1 **スタート画面から［設定］を選んで、ナビゲーションスティックを押す**

2 **［Harmonics］を選んで、ナビゲーションスティックを押す**

3 **［オン］を選んでナビゲーションスティックを押す**

［オフ］：H2C Technologyが働きません。

［オン］：H2C Technologyが働きます。

お知らせ

- H2C Technologyによる再生は電池の消耗が大きいため、MP3やWMAに比べて連続再生時間が短くなります。
- 本機能が働くのは、［マイミュージック］の音楽だけです。

再生リストを使って聴く

クイックリストを作成する

クイックリストを作成しておくと、お気に入りの音楽を簡単に再生することができます。

Windows Media Player 10 で登録している再生リストをgigabeatに転送することもできます。同期を自動に設定して、転送（同期）させたい再生リストを選びます。（➔36ページ）詳しくは、Windows Media Player 10のヘルプをご覧ください。

1 **スタート画面から［マイミュージック］を選んで、ナビゲーションスティックを押す**

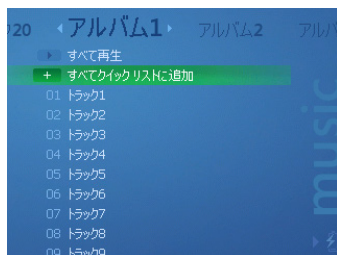
2 **ナビゲーションスティックを左または右に動かして、［曲］、［ジャンル］、［アルバム］、［アーティスト］のいずれかを選ぶ**

3 **クイックリストに追加したい曲、ジャンル、アルバム、アーティストを選ぶ**

4 **［すべてクイックリストに追加］または［クイックリストに追加］を選んで、ナビゲーションスティックを押す**

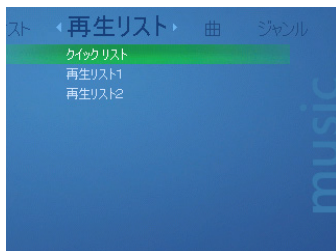
メッセージが表示されて、クイックリストに音楽データが追加されます。

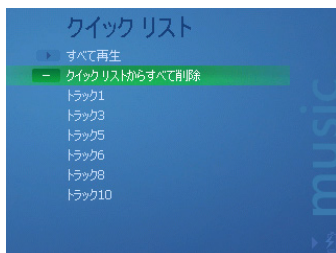
アーティストやアルバムなどを選んで、［すべてクイックリストに追加］を選んだ場合は、その中の曲すべてがクイックリストに追加されます。

作成したクイックリストを再生する方法は、「再生リストを再生する」（➔50ページ）をご覧ください。

クイックリストから削除する

1 **スタート画面から［マイミュージック］を選んで、ナビゲーションスティックを押す**

2 **ナビゲーションスティックを左または右に動かして、［再生リスト］を選ぶ**

3 **［クイックリスト］を選んでナビゲーションスティックを押す**

4 **［クイックリストからすべて削除］を選んでナビゲーションスティックを押す**

確認のメッセージが表示されます。

5 **［はい］を選んでナビゲーションスティックを押す**

メッセージが数秒間表示されて、クイックリストに登録されている音楽データがクイックリストからすべて削除されます。

再生リストを再生する

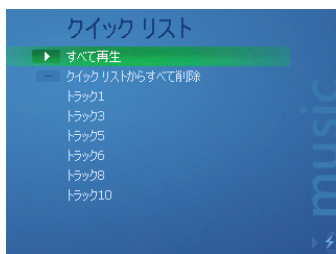
1 **スタート画面から［マイミュージック］を選んで、ナビゲーションスティックを押す**

2 **ナビゲーションスティックを左または右に動かして、［再生リスト］を選ぶ**

3 **［クイックリスト］またはWindows Media Player 10で転送した再生リストを選んでナビゲーションスティックを押す**

登録されている音楽が表示されます。

4 **［すべて再生］を選んでナビゲーションスティックを押す**

クイックリストに登録されている音楽の再生が始まります。

音楽データを管理する

音楽データを評価する

再生中の音楽を評価して、Windows Media Player 10の評価と同期させることができます。
星の数1～5個の間（5個が最高評価）で、評価します。

1 音楽の再生中にナビゲーションスティックを左または右に動かして、音楽の設定画面を表示させる

2 星が並んだ行を選ぶ

3 ナビゲーションスティックを押して、星の数を変える

ナビゲーションスティックを押すたびに星の数が変わります。

Windows Media Player 10と音楽データを同期させると、gigabeat で設定した評価がWindows Media Player 10 での評価に反映されます。
また、Windows Media Player 10で評価を変更すると、同期を行ったときにgigabeatでの評価も変更されます。

音楽データを削除する

gigabeat で保存している音楽データを削除したい場合には、Windows Media Player 10 から削除します。

1 パソコンとgigabeat を、USBケーブルで接続する

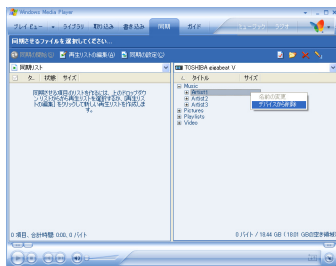
2 Windows Media Player 10を起動する

3 ［同期］タブをクリックする

右ウィンドウにgigabeat の内容が表示されます。

4 右ウィンドウの［Music］から削除する項目を選択する

5 右クリックして表示されるメニューから、［デバイスから削除］を選ぶ

gigabeat から音楽データが削除されます。

6 Windows Media Player 10の右ウィンドウで音楽データが削除されたことを確認して、USBケーブルをはずす

フォトデータを準備する

フォトを転送する

Windows Media Player 10を使って、パソコン内に入れたフォトデータをgigabeatに転送できます。

お願い

- gigabeat で表示できるのは、JPEG形式の画像ファイルだけです。

1 パソコンとgigabeat を、USBケーブルで接続する

gigabeatが接続されたときに実行する動作を選択する画面が表示されます。

2 ［メディアファイルをこのデバイスに同期させます Windows Media Player使用］を選択して［OK］をクリックする

今後gigabeatを接続したときに本画面を表示せず、自動的にWindows Media Player 10を起動させたい場合は、［常に選択した動作を実行する］のチェックボックスにチェックを入れます。

Windows Media Player 10が起動し、デバイスの設定の画面が表示されます。

3 パソコンとgigabeat の同期方法を、［手動］または［自動］から選ぶ

［手動］： 手動でgigabeatにデータを転送します。［手動］を選んだときは、［完了］をクリックして、手順4に進んでください。

［自動］： gigabeatとパソコンを接続するたびに自動的に同期が行われ、gigabeatにデータが転送されます。

［自動］を選んだときの手順については、36ページ手順3の「［自動］を選んだとき」をご覧ください。

すでに設定した場合は、本画面は表示されません。［同期］タブで［同期の設定］ボタンをクリックすると自動の同期の設定ができます。

4 Windows Media Player10の［ライブラリ］タブで、転送（同期）したいデータを選ぶ

Windows Media Player 10 のツリー表示から、データを選びます。
［すべての画像］から選びます。

5 右クリックして表示されるショートカットメニューから［同期リストに追加］を選ぶ

画面中央のリストから転送するデータを右クリックして、［追加］→［同期リスト］と選ぶこともできます。
画面右側の同期リストに、データが追加されます。

6 右下の［同期の開始］ボタンをクリックする または上部の［同期］タブをクリックして、［同期の開始］ボタンをクリックする

詳しくは、Windows Media Player 10のヘルプをご覧ください。

お知らせ

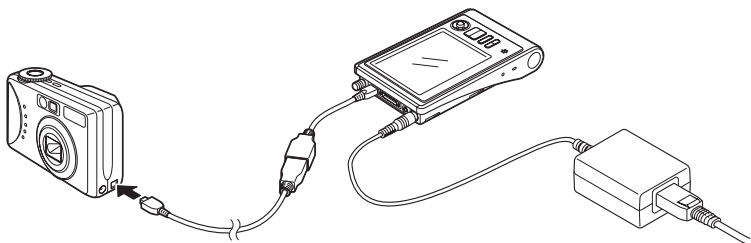
- ツリー表示で［すべての画像］を表示させるには、［ツール］→［オプション］→［プレーヤー］の［デバイス用に画像サポートを有効にする］にチェックを付けてください。
- ［すべての画像］のライブラリにフォトデータを追加するには、Windows Media Player 10を使ってコンピュータ上にあるフォトデータを検索します。詳しくは、Windows Media Player 10のヘルプをご覧ください。
- gigabeatへのデータ転送は、必ずWindows Media Player 10をご使用ください。それ以外の方法は使用しないでください。

デジタルカメラからフォトデータを吸い上げる

USBマスストレージやPTP対応のデジタルカメラなどとgigabeat を直接接続して、デジタルカメラなどに保存されているフォトデータをgigabeat に転送することができます。

上記の条件はすべての機器での動作を保証するものではありません。

1 付属の変換ケーブルを使って、デジタルカメラとgigabeat を接続する

gigabeatにはACアダプターを接続してください。

2 gigabeatの電源を入れ、デジタルカメラの電源を入れる

デジタルカメラによっては自動的に電源がはいります。

「Portable Media Centerに転送しますか」の確認メッセージが表示されます。

3 ［はい］を選んでナビゲーションスティックを押す

デジタルカメラに保存されているフォトデータ、動画データなどデジタルカメラから転送可能なデータが転送されます。

お願い

- USB接続中には、ACアダプターを抜かないでください。また、処理中の画面のときには、USBケーブルを抜いたり差したりしないでください。（➔28ページ）

お知らせ

- デジタルカメラの種類によっては、パソコンなどと接続するモードに切り換えておいてください。
- gigabeatの内蔵電池の残量が少ない場合は、必ずgigabeatにACアダプターを接続してください。
- gigabeat の空き領域が不足している場合は、空き領域に転送できるだけのフォトデータが転送されます。

- USBハブを使用してデジタルカメラなどと接続した場合の動作は保証できません。
- gigabeatのUSBバス電源供給機能の制限によるため、デジタルカメラの機種によっては接続できず、またgigabeatのUSB機能が一時的に使えなくなる場合があります。この場合は、デジタルカメラを取りはずしたあと、gigabeatの電源を切り、再度電源を入れてください。
- 手順1と2の順番を逆に行っても接続できます。

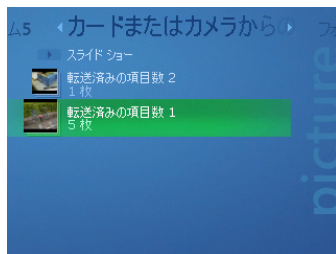
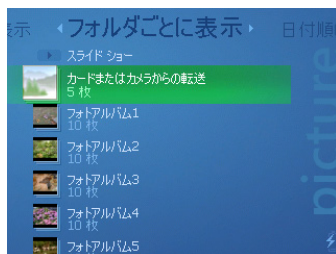
削除する

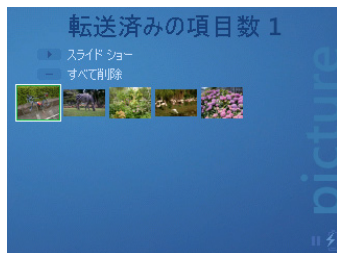
デジタルカメラから直接吸い上げたフォトデータは、gigabeat をパソコンと接続せずに削除することができます。

1 **スタート画面から［マイピクチャ］を選んで、ナビゲーションスティックを押す**

2 **ナビゲーションスティックを左または右に動かして、［フォルダごとに表示］を選ぶ**

3 **［カードまたはカメラからの転送］を選んでナビゲーションスティックを押す**

4 **削除するフォトデータのフォルダを選んで、ナビゲーションスティックを押す**

5 ［転送済みの項目数］画面で削除するフォトデータを選んで、ナビゲーションスティックを押す

選んだフォトが表示されます。
［すべて削除］を選ぶと、そのフォルダ内のすべてのフォトデータを削除できます。

6 ナビゲーションスティックを左または右に動かして、フォトの設定画面を表示させる

7 ［削除］を選んでナビゲーションスティックを押す

確認のメッセージが表示されます。

8 ［はい］を選んでナビゲーションスティックを押す

正常に削除されたメッセージが表示されます。

9 ナビゲーションスティックを押す

お知らせ

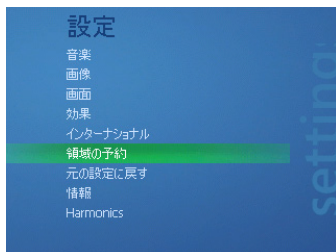
- パソコンと接続してフォトデータを削除することもできます。
  「フォトを削除する」（➔66ページ）をご覧ください。

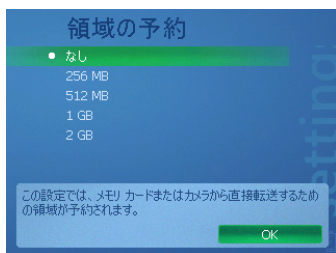
空き容量を確保する

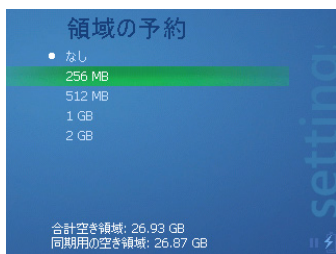
デジタルカメラから直接フォトデータを吸い上げて保存するために、gigabeat に特定の空き領域を予約しておくことができます。

1 **スタート画面から［設定］を選んで、ナビゲーションスティックを押す**

2 **［領域の予約］を選んでナビゲーションスティックを押す**

確認のメッセージが表示されます。

3 **ナビゲーションスティックを押す**

メッセージが消えて、合計空き領域と同期用の空き領域が表示されます。

4 **空き領域として予約したい容量を選んで、ナビゲーションスティックを押す**

［なし］、［256MB］、［512MB］、［1GB］、［2GB］から選べます。

お知らせ

- ここで予約した領域は専用であり、パソコンから転送したどのようなデータもこの領域には保存されません。

フォトを見る

フォルダごとに見る

gigabeat に転送したフォトデータを、保存されているフォルダごとに見ることができます。

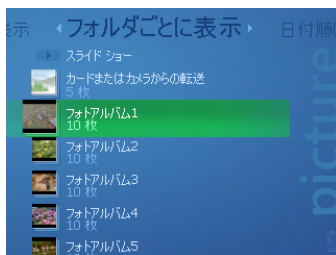
1 **スタート画面から［マイピクチャ］を選んで、ナビゲーションスティックを押す**

2 **ナビゲーションスティックを左または右に動かして、［フォルダごとに表示］を選ぶ**

3 **表示させるフォルダを選んで、ナビゲーションスティックを押す**

選んだフォルダにはいっているフォトが、縮小表示されます。

4 **表示させるフォトを選んで、ナビゲーションスティックを押す**

選んだフォトが全画面に表示されます。

日付順に見る

gigabeat に転送したフォトデータを、撮影された月および年のグループごとに見ることができます。

1 **スタート画面から［マイピクチャ］を選んで、ナビゲーションスティックを押す**

2 **ナビゲーションスティックを左または右に動かして、［日付順に表示］を選ぶ**

3 **表示させる月および年のグループを選んで、ナビゲーションスティックを押す**

選んだグループにはいっているフォトが、縮小表示されます。

4 **表示させるフォトを選んで、ナビゲーションスティックを押す**

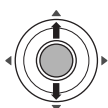
選んだフォトが全画面に表示されます。

お知らせ

- 撮影した日付が不明なフォトデータは、［不明な日時］にグループ分けされます。

表示を切り換える

フォトの表示中に、表示画面を切り換えることができます。

フォトを切り換える

ナビゲーションスティックを上または下に動かす

上：ひとつ前のフォト
下：次のフォト

ズーム表示する

1 ナビゲーションスティックを左または右に動かして、フォトの設定画面を表示させる

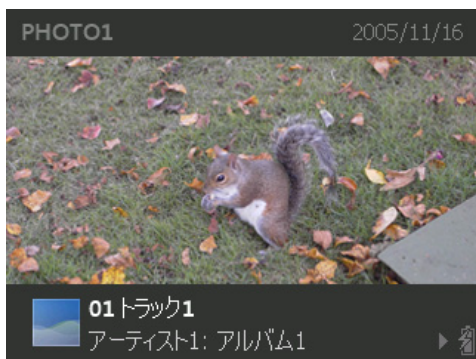
2 ［拡大］を選んでナビゲーションスティックを押す

もう一度ナビゲーションスティックを押すと、元のサイズに戻ります。

お知らせ

- フォトの表示中にナビゲーションスティックを押しても、ズーム表示させることができます。
- 320 × 240 （ピクセル）および、それよりも小さいフォトデータは、ズーム表示できません。
- フォトのズーム表示中に、ナビゲーションスティックを上下左右いずれかに動かすと、ズーム表示している場所を、上下左右に動かすことができます。
- テレビ画面に出力している場合は、ズーム表示はできません。

フォト情報を表示する

ナビゲーションスティックを左または右に動かす

表示中のフォトの情報（名前、日付）が、再生／一時停止アイコンやバッテリーアイコンと一緒に表示されます。音楽を再生している場合は、再生している曲の情報も表示されます。

音楽情報を表示する

再生している音楽の情報を確認することができます。

1 ナビゲーションスティックを左または右に動かして、フォトの設定画面を表示させる

2 ［音楽を表示］を選んでナビゲーションスティックを押す

音楽の再生中画面が表示されます。

音楽を再生していない場合は、このメニューは表示されません。

バックボタンを押すと、フォトを見る前の縮小表示に戻ります。

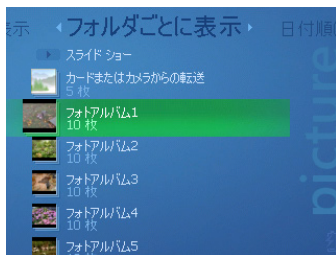
スライドショーを見る

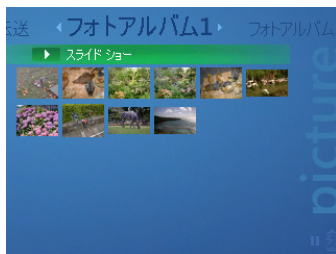
スライドショーを再生する

gigabeat に転送したフォトデータを、スライドショーで見ることができます。
スライドショーは、音楽の再生中にも見ることができます。

1 **スタート画面から［マイピクチャ］を選んで、ナビゲーションスティックを押す**

2 **ナビゲーションスティックを左または右に動かして、［フォルダごとに表示］または［日付順に表示］を選ぶ**

3 **スライドショーを再生したいフォルダ、または日付ごとのグループを選ぶ**

4 **［スライドショー］を選んでナビゲーションスティックを押す**

選んだグループのすべてのフォトが、スライドショーで再生されます。

お知らせ

- ［フォルダごとに表示］や［日付順に表示］のすぐ下の［スライドショー］を選ぶと、すべてのフォトデータのスライドショーができます。

停止する

▶II再生／一時停止ボタンを押す

もう一度押すと、スライドショーが再開します。

音楽の再生中に押すと、スライドショーと音楽の両方が停止します。

スライドショーの再生中にも、ナビゲーションスティックを上または下に動かして表示を切り換えることができます。

「表示を切り換える」（➔61ページ）をご覧ください。

スライドショーの表示間隔を変更する

スライドショーで、1枚のフォトを何秒間表示させるかを設定します。

1 スライドショーの再生中にナビゲーションスティックを左または右に動かして、フォトの設定画面を表示させる

2 ［間隔］の行を選ぶ

3 ナビゲーションスティックを押して、表示時間を選ぶ

ナビゲーションスティックを押すたびに、［3秒］［5秒］［7秒］［10秒］［15秒］［30秒］の順番に切り換わります。

4 ナビゲーションスティックを左または右に動かす

スライドショーの再生中画面に戻ります。

お知らせ

- スライドショーを再生していないときに、表示間隔を設定することもできます。スタート画面から［設定］→［画像］→［切り替え］を選んで、設定してください。

スライドショーをランダムに再生する

スライドショーで、順番を変えてフォトを表示することができます。

1 スライドショーの再生中にナビゲーションスティックを左または右に動かして、フォトの設定画面を表示させる

2 ［ランダム］を選んでナビゲーションスティックを押す

チェックボックスにチェックがはいります。

3 ナビゲーションスティックを左または右に動かす

元の画面に戻ります。

お知らせ

- スライドショーを再生していないときに、表示間隔を設定することもできます。スタート画面から［設定］→［画像］→［ランダム］を選んで、設定してください。

フォトを削除する

gigabeatで保存しているフォトデータを削除したい場合には、Windows Media Player 10から削除します。

1 パソコンとgigabeat を、USBケーブルで接続する

2 Windows Media Player 10を起動する

3 ［同期］タブをクリックする

右ウィンドウにgigabeat の内容が表示されます。

4 右ウィンドウの［Pictures］から削除する項目を選択する

5 右クリックして表示されるメニューから、［デバイスから削除］を選ぶ

gigabeat からフォトデータが削除されます。

6 Windows Media Player 10の右ウィンドウでフォトデータが削除されたことを確認して、USBケーブルをはずす

ビデオデータを準備する

ビデオデータを転送する

Windows Media Player 10 を使って、パソコン内に入れたビデオデータをgigabeatに転送できます。
4GB以下のWMVファイルを準備してください。

1 パソコンとgigabeat を、USBケーブルで接続する

gigabeatが接続されたときに実行する動作を選択する画面が表示されます。

2 ［メディアファイルをこのデバイスに同期させます Windows Media Player使用］を選択して［OK］をクリックする

今後gigabeatを接続したときに本画面を表示せず、自動的にWindows Media Player 10を起動させたい場合は、［常に選択した動作を実行する］のチェックボックスにチェックを入れます。

Windows Media Player 10が起動し、デバイスの設定の画面が表示されます。

3 パソコンとgigabeat の同期方法を、［手動］または［自動］から選ぶ

［手動］：手動でgigabeatにデータを転送します。
［手動］を選んだときは、［完了］をクリックして、手順4に進んでください。

［自動］：gigabeatとパソコンを接続するたびに自動的に同期が行われ、gigabeatにデータが転送されます。

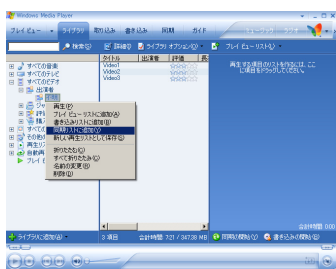
［自動］を選んだときの手順については、36ページ手順3の「［自動］を選んだとき」をご覧ください。

すでに設定した場合は、本画面は表示されません。［同期］タブで［同期の設定］ボタンをクリックすると自動の同期の設定ができます。

4 Windows Media Player 10の［ライブラリ］タブで、転送（同期）したいデータを選ぶ

Windows Media Player 10 のツリー表示から、データを選びます。
［すべてのビデオ］から選びます。

5 右クリックして表示されるショートカットメニューから［同期リストに追加］を選ぶ

画面中央のリストから転送するデータを右クリックして、［追加］→［同期リスト］と選ぶこともできます。
画面右側の同期リストに、データが追加されます。

6 右下の［同期の開始］ボタンをクリックする
または上部の［同期］タブをクリックして、［同期の開始］ボタンをクリックする

詳しくは、Windows Media Player 10のヘルプをご覧ください。

お知らせ

- Windows　Media　DRM10で著作権保護されたWMVデータは下記のエラーを表示して再生できない場合があります。
  1)「再生期限が切れています」（再生可能な有効期限が過ぎているので再生できません。そのWMVデータを購読（Subscription/Rental）しているパソコンで契約を更新し、gigabeat をそのパソコンと接続して同期を取る必要があります。）
  2)「PCと同期を取ってください。」（しばらくの間パソコンと接続しなかったり、BATTERYスイッチをいったん「OFF」にしたときなどに表示されます。この場合は、パソコンとUSB接続してWindows Media Player 10と同期すると再生できます。また、再生期限が切れているときも、このエラーが表示されることがあります。この場合は、1）と同じ対処をしてください。）
- WMVファイルのフォーマットによっては、転送時にgigabeatに適した形式に変換処理が行われる場合があります。

- Windows Media DRM10で著作権保護されたWMVデータやWindowsエクスプローラで転送したWMVデータはgigabeatに適した形式に変換する処理が行われないため、再生時にフレーム落ちが発生する場合があります。
- gigabeatへのデータ転送は、必ずWindows Media Player 10をご使用ください。それ以外の方法は使用しないでください。

ビデオを見る

ビデオデータを選んで再生する

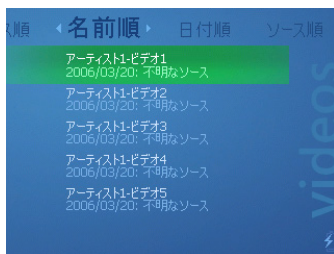
gigabeat に転送したビデオデータの情報によって、「日付順」、「名前順」、「ソース順」のそれぞれから目的のビデオデータを選ぶことができます。

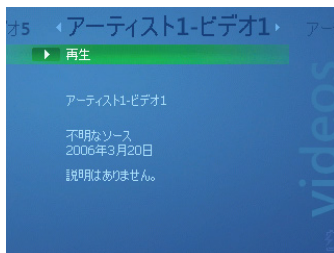
1 スタート画面から［マイビデオ］を選んで、ナビゲーションスティックを押す

2 ナビゲーションスティックを左または右に動かして、［日付順］、［ソース順］、または［名前順］を選ぶ

3 再生したいビデオを選んで、ナビゲーションスティックを押す

選んだビデオデータのタイトル画面が表示されます。

ビデオデータに局名情報が付加されている場合は、ソース情報として局名情報が表示されます。局名情報が付加されていない場合は「不明なソース」と表示されます。

4 ［再生］を選んでナビゲーションスティックを押す

再生が始まります。

お知らせ

- 再生したいビデオを選んで►II再生／一時停止ボタンを押しても再生できます。
- 再生中に一時停止などの操作をしたときには、再生画面の下部に経過時間バーが数秒間表示されます。
- ワンセグで録画した番組は［マイビデオ］で再生できません。

再生中にできること

音量を調整する

VOL(+)ボタンまたはVOL(-)ボタンを押す

音量表示が約1秒間表示され、押すたびに音量が変わります。

一時停止する

►II 再生／一時停止ボタンを押す

または

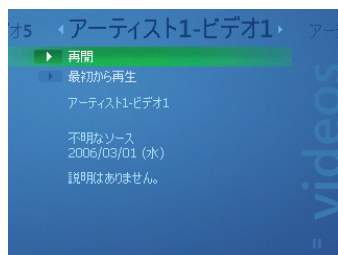
ナビゲーションスティックを押す

もう一度押すと、続きを再生します。

再開する／最初から再生する

再生の途中でビデオを停止した場合、停止した同じ場面から再生するか、もう一度始めから再生するかを選べます。

1 再生していたビデオデータのタイトル画面に戻る

2 ［再開］または［最初から再生］を選んで、ナビゲーションスティックを押す

早戻し／早送りする

⏮ スキップボタンを押す
または、ナビゲーションスティックを左に動かす

約10秒前に戻ります。
押し続けると、早戻しが始まります。

⏭ スキップボタンを押す
または、ナビゲーションスティックを右に動かす

約30秒後に進みます。
押し続けると、早送りが始まります。

ボタンから手を離すと、早戻し／早送りされた場面から再生が始まります。

スタート画面を表示する

別の機能を楽しみたいときは、スタート画面を表示させて、別のメニューを選びます。

スタートボタンを押す

ビデオが一時停止して、スタート画面が表示されます。
もう一度押すと、スタート画面が消えて続きを再生します。

お知らせ

- 再生中でも、ワンセグボタンを押すとワンセグが起動し、ワンセグの視聴に変わります。

ビデオデータを削除する

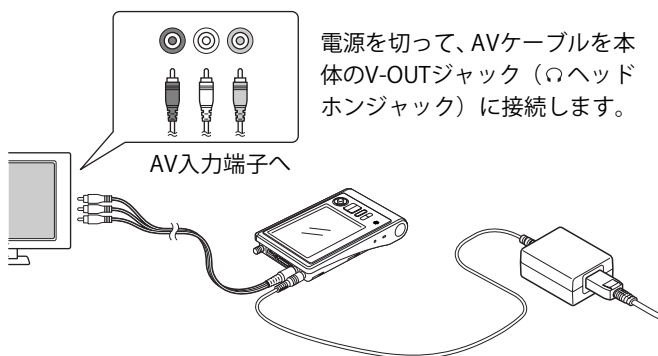
「音楽データを削除する」（➔52ページ）と同じように、gigabeatからビデオデータを削除できます。
ただし、手順4で右ウィンドウの［Video］から削除する項目を選択します。

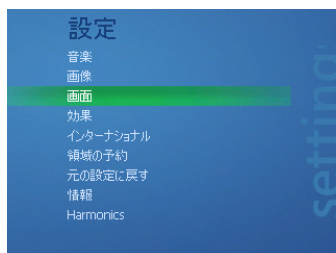
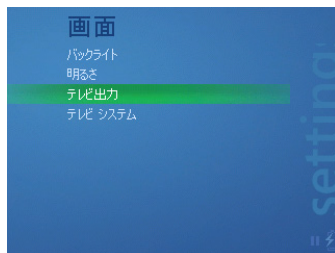
テレビ画面で見る

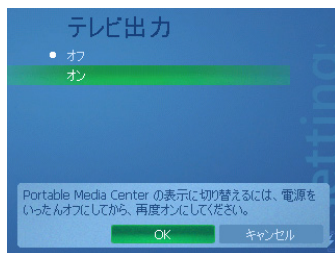
gigabeat に保存されている動画（ビデオなど）、画像を、テレビ画面で見ることができます。ワンセグの受信、録画映像も見ることができます。
gigabeat をテレビに接続するために、次のものを確認、準備します。

- テレビ（オーディオ入力端子、ビデオ入力端子）
- AVケーブル
- テレビ出力の規格を合わせる
  「テレビ方式を切り換える」（➔75ページ）をご覧ください。

1 付属のAVケーブルを使用して、gigabeat をテレビに接続する

電源を切って、AVケーブルを本体のV-OUTジャック（ヘッドホンジャック）に接続します。

2 gigabeatの電源を入れ、スタート画面から［設定］を選んで、ナビゲーションスティックを押す

3 ［画面］を選んでナビゲーションスティックを押す

4 ［テレビ出力］を選んでナビゲーションスティックを押す

5 ［オン］を選んでナビゲーションスティックを押す

確認のメッセージが表示されます。

6 ［OK］を選んでナビゲーションスティックを押す

テレビ画面に映像が再生されます。

お願い

- テレビ出力中は電池の消耗が大きいため、ACアダプターを必ず使用してください。
- テレビ出力にしたとき音量は低めになりますので、まずgigabeatのVOL(+)ボタン／VOL(-)ボタンで調節、その後テレビの音量調整をしてください。
  テレビ出力で使用後gigabeatのヘッドホンやスピーカーから音楽などを聴く場合は、音量が大きくなったままですので、音量を充分下げてご使用ください。
- 本体の電源がはいっている状態で、AV ケーブルを抜き差ししないでください。誤動作することがあります。

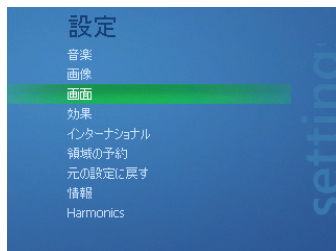
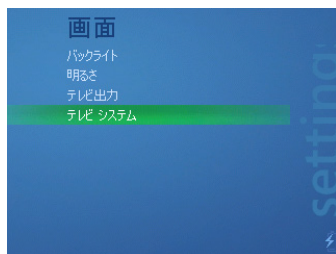
お知らせ

- テレビ画面で見る場合は、gigabeat の画面には何も表示されません。
- gigabeat の電源をいったんオフにしてその後オンにすると、gigabeat の画面への表示に戻ります。
- テレビ画面で見る場合は、ズーム操作（➔61ページ）はできません。
- ワンセグで録画した番組（コピーワンス）（➔99 ページ）を出力して、録画することはできません。

テレビ方式を切り換える

テレビ方式（NTSC方式／PAL方式）を切り換えられます。

1 スタート画面から［設定］を選んで、ナビゲーションスティックを押す

2 ［画面］を選んでナビゲーションスティックを押す

3 ［テレビシステム］を選んでナビゲーションスティックを押す

4 ［NTSC］または［PAL］を選んでナビゲーションスティックを押す

日本国内で一般的に使用されているテレビには、「NTSC」を設定します。

お知らせ

- ワンセグの受信映像や再生映像は、NTSC方式のみに対応しており、PAL方式では出力できません。

テレビ番組データを準備する

テレビ番組を転送する

Windows XP Media Center Edition 2005 以降を使って、パソコンに録画されたテレビ番組をgigabeat に転送（同期）できます。
Media Center Edition の詳しい使いかたは、Media Center Editionのヘルプをご覧ください。

1 **Media Center Edition がインストールされているパソコンと gigabeat を接続する**
付属のUSBケーブルを使って接続します。

2 **Media Center Edition のリモコンの緑色の「スタート」ボタンを押して、Media Center Edition のメインメニューを開く**

3 **［他のプログラム］を選ぶ**

4 **［デバイスの同期］を選ぶ**

5 **［リストの管理］画面で［リストの追加］を選ぶ**

6 **［リストの追加］画面で［テレビ録画］を選ぶ**

7 **［テレビ録画をリストに追加］画面で、gigabeat に転送する番組を選ぶ**

8 **［保存］を選ぶ**

9 **［リストの管理］画面で、リモコンの矢印ボタンを使って、リストに優先順位を設定する**
テレビ番組は、リストの上位にある番組から順に転送されて、gigabeat の容量がいっぱいになると、そこで転送は止まります。

10 **［同期開始］を選ぶ**
gigabeat への転送が始まります。
［同期の進行状況］画面が表示されたら、［OK］を選びます。
テレビ番組の転送が終了すると、メッセージが表示されます。

録画したテレビ番組を見る

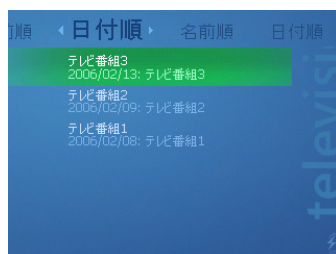
テレビ番組を選んで再生する

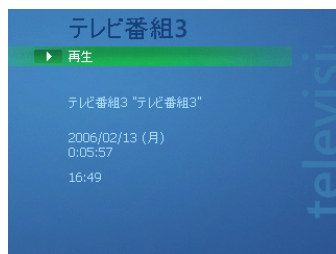
gigabeat に転送したテレビ番組の情報によって、「日付順」、「名前順」のそれぞれから目的のテレビ番組を選ぶことができます。

1 **スタート画面から［マイテレビ］を選んで、ナビゲーションスティックを押す**

2 **ナビゲーションスティックを左または右に動かして、［日付順］または［名前順］を選ぶ**

3 **再生したいテレビ番組を選んで、ナビゲーションスティックを押す**

選んだテレビ番組のタイトル画面が表示されます。

4 **［再生］を選んでナビゲーションスティックを押す**

再生が始まります。

お知らせ

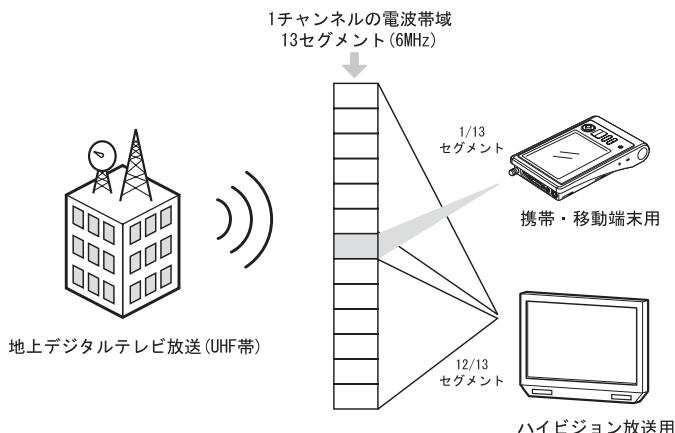
- ［マイテレビ］に登録されているのは、Windows XP Media Center Edition 2005以降を使って録画、転送されたデータだけです。それ以外の動画は、［マイビデオ］に登録されています。
- 一度再生したことがあるデータを選ぶ場合は、手順 4 で［再開］または［最初から再生］を選んで再生します。
- 再生中に一時停止などの操作をしたときは、再生画面の下部に経過時間バーが数秒間表示されます。
- ワンセグで録画した番組は［マイテレビ］で再生できません。

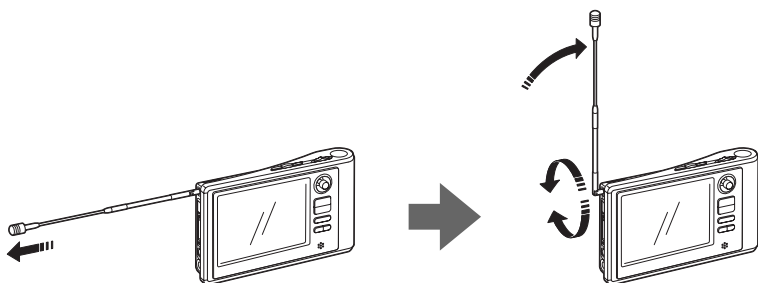
再生中にできること

ビデオの再生中と同じです。

「ビデオを見る」の「再生中にできること」（➔71ページ）をご覧ください。

ワンセグ放送について

ワンセグとは、携帯機器向けの地上デジタルテレビ放送サービスの名称です。
地上デジタル放送の放送波（6メガヘルツ）を13の帯域（セグメント）に分割し、そのうちの1帯域を携帯機器向けに利用していることから「ワンセグ（1セグ）」と呼ばれています。

ワンセグでは、映像、音声に加えてデータ放送が行われ、従来のアナログ放送に比べ、より安定した画像が再現できます（ただし、本機はデータ放送には対応していません）。

本機は、ワンセグの受信ができ、選局中のチャンネルの番組ガイド取得や視聴番組の録画などが行えます。
ワンセグ放送を視聴するときは、アンテナを最後まで引き伸ばしてください。
アンテナを最後まで引き伸ばすと、アンテナの向きを変えることができます。

お知らせ

- 地域によって、ワンセグを受信できる場合とできない場合があります。地上デジタルテレビ放送は、2006年12月までに全国の放送局で開始される予定ですので、ワンセグの受信エリアも拡大されると予想されます。
  ワンセグを受信できる地域と放送局については、「地上デジタル放送推進協会」のホームページ（http://www.d-pa.org/）などでご確認ください。
- 地上デジタルテレビ放送のエリア内であっても、地形や建物の影響によって、ワンセグが受信できない場合があります。

ワンセグ放送の電波について

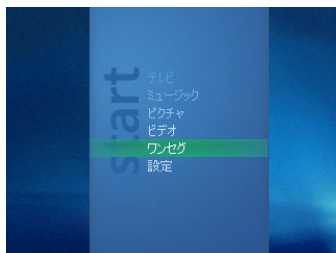
以下のような場所では、電波の受信状態が悪くなり、映像にブロック状のノイズが発生したり、音声が途切れたり、受信できなくなったりする場合があります。

- 放送局から遠い地域
- 山間部、ビルの陰、トンネルの中、地下街など
- 電車や自動車の中など
- 高圧線、線路の近くなど

ワンセグを起動する

ワンセグを起動するには以下の２つの方法があります。

スタート画面から［ワンセグ］を選んで、ナビゲーションスティックを押す

ワンセグが起動し、ワンセグメニューが表示されます。

ワンセグボタンを押す

ワンセグ

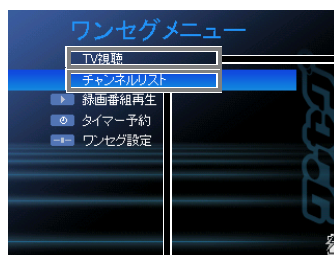
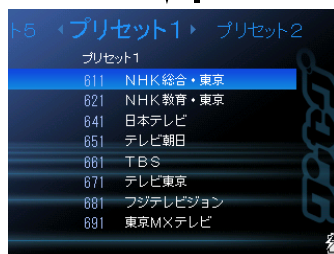
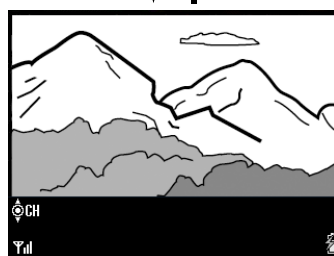
ワンセグが起動し、視聴画面が表示されます。

お知らせ

- 初めて使う場合や設定の初期化をした場合などは､プリセット情報がないため､ワンセグメニューが表示されます。
- 他の機能の画面が表示されているが、ワンセグが起動されている場合は、ワンセグの画面に戻ります。
- ワンセグの視聴画面、録画中、再生中、予約リスト画面、録画番組の一覧画面で、ワンセグボタンを押した場合は、クイックメニュー（→93ページ）が表示されます。

ワンセグメニューと視聴画面について

ワンセグメニューから［ＴＶ視聴］を選んでナビゲーションスティックを押すと、視聴画面が表示されます。
視聴画面で⮌バックボタンを２回押すと、ワンセグメニューが表示されます。

ワンセグメニュー

チャンネルリスト画面

視聴画面

お知らせ

- 初めて使う場合は、プリセット情報がないため、［ＴＶ視聴］を選んでも視聴画面になりません。チャンネル設定画面（➔84ページ）が表示されます。
- チャンネルを設定していないと、チャンネルリスト画面にチャンネルは表示されません。

チャンネルを設定する

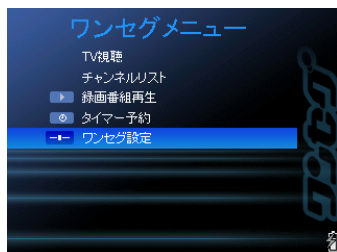
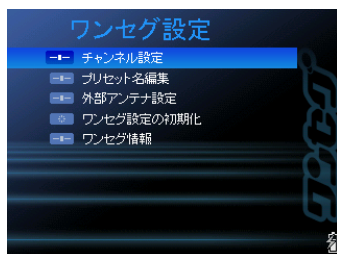
チャンネルはプリセットに設定できます。プリセットは5つあり、各24局まで追加できます。

1 スタート画面から［ワンセグ］を選んで、ナビゲーションスティックを押す

または、ワンセグボタンを押して視聴画面を表示させ、⮌バックボタンを2回押す

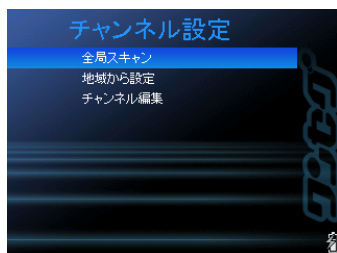
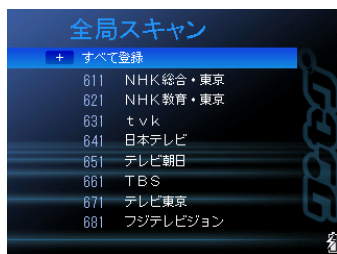
ワンセグメニューが表示されます。

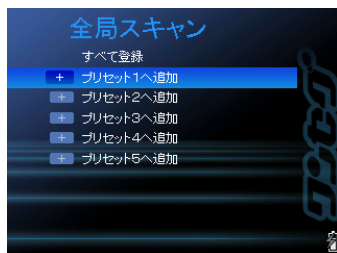
初めて使う場合は、プリセット情報がないため、ワンセグボタンを押しても視聴画面になりません。ワンセグメニューが表示されます。

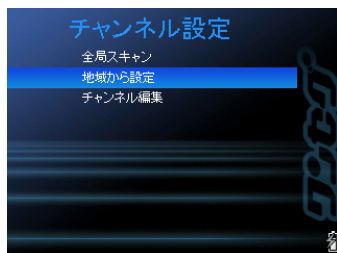
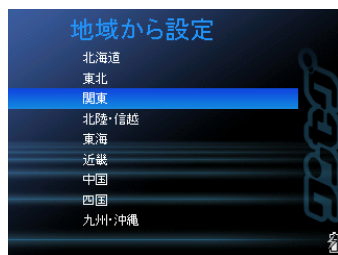
2 ［ワンセグ設定］を選んでナビゲーションスティックを押す

3 ［チャンネル設定］を選んでナビゲーションスティックを押す

■現在の場所で受信できるすべての放送局をスキャンして設定する場合

4 **［全局スキャン］を選んでナビゲーションスティックを押す**

全局スキャンを行い、受信できたチャンネルが表示されます。

全局スキャンの途中で ⏎バックボタンを押すとスキャンが中断し、中断するまで受信できたチャンネルが表示されます。

5 **［すべて登録］または登録したいチャンネルを選んで、ナビゲーションスティックを押す**

6 **［プリセット1へ追加］から［プリセット５へ追加］のいずれかを選んで、ナビゲーションスティックを押す**

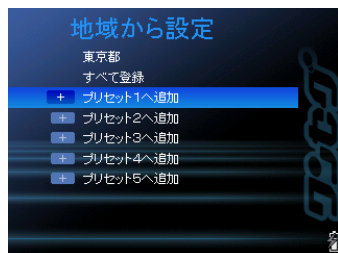
選んだプリセットに追加されます。

■地域を選んで設定する場合

4 **［地域から設定］を選んでナビゲーションスティックを押す**

5 ワンセグを受信する地域を選んで、ナビゲーションスティックを押す

6 さらに、その中の都道府県を選んで、ナビゲーションスティックを押す

選んだ地域で受信できるチャンネルの一覧が表示されます。

7 ［すべて登録］または登録したいチャンネルを選んで、ナビゲーションスティックを押す

8 ［プリセット1へ追加］から［プリセット5へ追加］のいずれかを選んで、ナビゲーションスティックを押す

選んだプリセットに追加されます。

お知らせ

- ［地域から設定］で登録できるチャンネルは、2006年10月1日現在のデータです（当社調べ）。チャンネルデータは変わることもありますので、その場合は、「全局スキャン」で設定してください。
- ［地域から設定］で登録できる放送局の中には、まだ放送が実際に開始していないものがあります。放送の開始時期などについては、「地上デジタル放送推進協会」のホームページ（http://www.d-pa.org/）などでご確認ください。

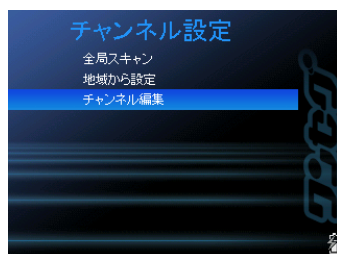
設定したチャンネルを他のプリセットに追加する

ここでは「プリセット１」に設定したチャンネルを、「プリセット２」に追加する方法を説明します。

1 ワンセグメニューを表示させる（→83ページ手順１）

2 ［ワンセグ設定］を選んでナビゲーションスティックを押す

3 ［チャンネル設定］を選んでナビゲーションスティックを押す

4 ［チャンネル編集］を選んでナビゲーションスティックを押す

5 ナビゲーションスティックを左または右に動かして［プリセット1編集］を選ぶ

6 他のプリセットに追加したいチャンネルを選んで、ナビゲーションスティックを押す

7 ［プリセット２へ追加］を選んで、ナビゲーションスティックを押す

選んだチャンネルがプリセット2に追加されます。

設定したチャンネルを削除する

ここでは「プリセット1」に設定したチャンネルを削除する方法を説明します。

1 **ワンセグメニューを表示させる（→83ページ手順１）**

2 **［ワンセグ設定］を選んでナビゲーションスティックを押す**

3 **［チャンネル設定］を選んでナビゲーションスティックを押す**

4 **［チャンネル編集］を選んでナビゲーションスティックを押す**

5 **ナビゲーションスティックを左または右に動かして［プリセット1編集］を選ぶ**

6 **削除したいチャンネルを選んで、ナビゲーションスティックを押す**

すべてのチャンネルを削除するには、［すべて削除］を選んで、ナビゲーションスティックを押します。

7 **［プリセット1から削除］を選んでナビゲーションスティックを押す**

削除の確認画面が表示されます。

8 **［はい］を選んでナビゲーションスティックを押す**

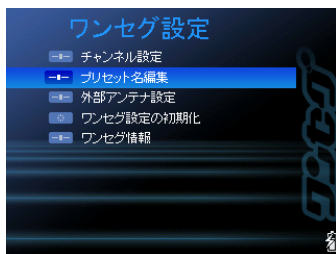
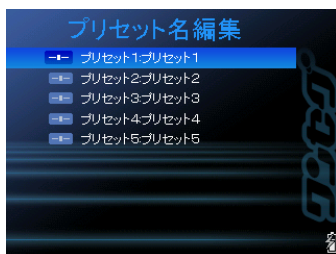
選んだチャンネルがプリセット1から削除されます。

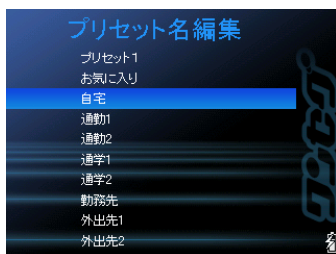
プリセットにプリセット名を付ける

各プリセットに、自宅、勤務先、地域名などのプリセット名を選んで付けられます。

1 **ワンセグメニューを表示させる（→83ページ手順１）**

2 **［ワンセグ設定］を選んでナビゲーションスティックを押す**

3 **［プリセット名編集］を選んでナビゲーションスティックを押す**

4 **編集したいプリセット番号を選んでナビゲーションスティックを押す**

5 **付けたいプリセット名を選んでナビゲーションスティックを押す**

プリセットに、選んだ名前が登録されます。

お知らせ

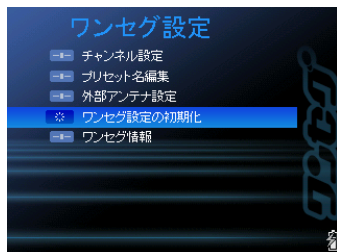
- ここで付けたプリセット名は、チャンネルリスト画面のタイトルに反映されます。［ワンセグ設定］→［チャンネル設定］→［チャンネル編集］で表示された画面のタイトル（「プリセット１編集」など）などは、変わりません。

プリセット情報や他の設定を初期化する

1 ワンセグメニューを表示させる（→83ページ手順1）

2 ［ワンセグ設定］を選んでナビゲーションスティックを押す

3 ［ワンセグ設定の初期化］を選んでナビゲーションスティックを押す

「現在のワンセグ設定内容をお買い上げ時の状態に戻します。よろしいですか？」の確認画面が表示されます。

4 ［はい］を選んでナビゲーションスティックを押す

お知らせ

- プリセット情報だけでなく、前回視聴チャンネル（→90ページ）、音多切換（→94ページ）、表示切換（→96ページ）などワンセグのすべての設定が初期値に戻ります。タイマー予約も消えます。録画した番組は消えません。

外部アンテナの設定を変更する

本機は、別売の外部アンテナ接続ケーブルを使って、外部アンテナ（地上デジタル放送のアンテナ）に接続することができます。本機の拡張コネクターにケーブルを接続すると、自動的に外部アンテナの使用に切り換わり、拡張コネクターからケーブルを取りはずすと、自動的に外部アンテナの使用をやめます。

常に「外部アンテナを使用する」または「外部アンテナを使用しない」にしたい場合は、ワンセグメニューから、［ワンセグ設定］→［外部アンテナ設定］で設定を変更できます。

お知らせ

- 「自動切換をする」の設定の場合、外部アンテナを使用しないときは接続ケーブルをはずしてください。本機にケーブルが接続されていると、搭載アンテナが使用できません。

ワンセグのテレビ番組を見る

先にチャンネルを設定してください。（➔83ページ）

前回視聴したチャンネルのテレビ番組を見る

1 ワンセグボタンを押す
または、スタート画面から［ワンセグ］を選んでナビゲーションスティックを押し、ワンセグメニューから［ＴＶ視聴］を選ぶ

前回視聴したチャンネルの放送中の番組が表示されます。
前回視聴したチャンネルがない場合は、プリセット１の最初のチャンネルのテレビ番組が表示されます。
［ＴＶ視聴］を選んだとき、プリセット情報がない場合はチャンネル設定画面が表示されます。

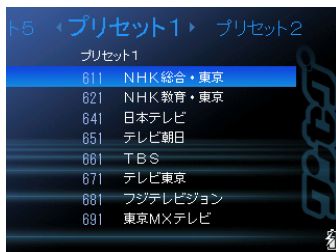
チャンネルを選んでテレビ番組を見る

1 視聴画面で バックボタンを押す
または、ワンセグメニューから［チャンネルリスト］を選んで、ナビゲーションスティックを押す

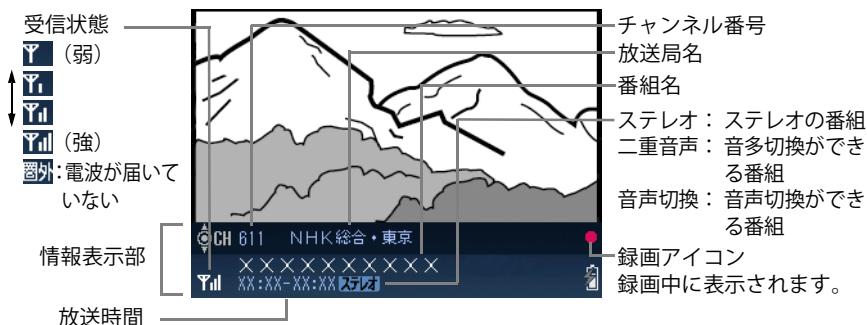
チャンネルリストが表示されます。

2 ナビゲーションスティックを左または右に動かして、選局したいチャンネルがあるプリセットを選ぶ

3 チャンネルを選んでナビゲーションスティックを押す

選んだチャンネルの放送中の番組が表示されます。
視聴中に、ナビゲーションスティックを上または下に動かすと、前後のチャンネルに切り換えることができます。
▶▶| スキップボタンまたは|◀◀スキップボタンを押してもチャンネルを切換できます。（➔93ページ）

お知らせ

- チャンネルを切り換えたとき、画面が表示されるまで少し時間がかかります。
- 電波状態によって、映像や音声が途切れる場合があります。
- ワンセグ視聴中に電源を切った場合、再度電源を入れてから視聴できるようになるまでに電波状況によっては本体の立ち上げ時間を含めて10秒以上かかることがあります。

視聴画面について

情報表示部に、字幕または番組情報（チャンネル番号・放送局名、番組名、放送時間）が表示されます。

表示の切り換えについては、「表示を切り換える」（➔96ページ）をご覧ください。

お知らせ

- 番組情報は、チャンネルを切り換えたときに約４秒間表示されます。クイックメニューで［番組情報を表示する］を選んだときは、ワンセグ視聴時、常時表示されます。（➔96ページ）
- 番組よっては、表示される画面の大きさが変わります。4:3の映像のときは、左右が黒くなります。

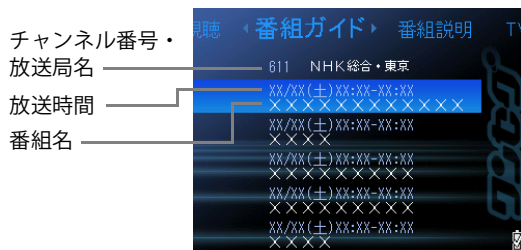
番組視聴中にできること

音量を調整する

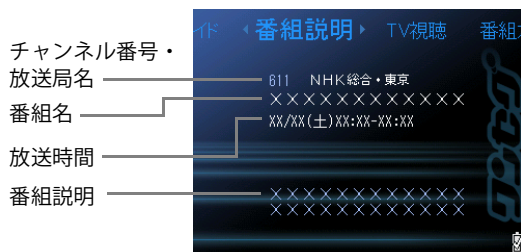
VOL(+)ボタンまたはVOL(-)ボタンを押す

音量表示が約1秒間表示され、押すたびに音量が変わります。

選択中のチャンネルの電子番組ガイドを表示する

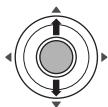
ナビゲーションスティックを左または右に動かして、［番組ガイド］を選ぶ

番組ガイドでは、選択しているチャンネルの番組表が表示されます。
番組ガイドに表示される番組数は、放送局が出す情報によります。
番組ガイドから選択した番組をタイマー予約できます。（➔104ページ）

視聴中の番組の説明を表示する

ナビゲーションスティックを左または右に動かして、［番組説明］を選ぶ

番組説明では、視聴中の番組の放送局からの簡単な説明が表示されます。

お知らせ

- 番組説明がない番組の場合は、番組説明は表示されません。

前後のチャンネルに切り換える

ナビゲーションスティックを上または下に動かす
または
▶▶Iスキップボタンまたは I◀◀スキップボタンを押す

お知らせ

- 以下の手順を行っても、チャンネルを切り換えることができます。
  1. バックボタンを押す
  2. チャンネルリスト画面でチャンネルを選んで、ナビゲーションスティックを押す

クイックメニューを表示する

ワンセグボタンを押す

クイックメニューからは、以下の設定が行えます。

[録画開始]：視聴中の番組を録画します。（➔99ページ）

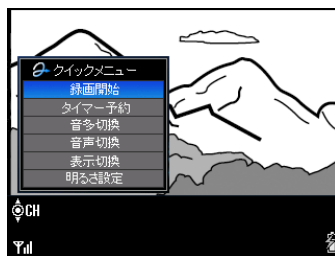
[タイマー予約]：予約して番組の録画や視聴をします。（➔101ページ）

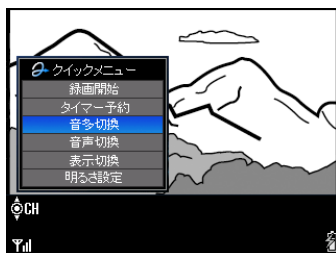
[音多切換]：主音声と副音声を切り換えます。（➔94ページ）

[音声切換]：第一音声と第二音声を切り換えます。（➔95ページ）

[表示切換]：字幕の表示、拡大表示、番組表示を切り換えます。（➔96ページ）

[明るさ設定]：画面の明るさを切り換えます。（➔97ページ）

もう一度ワンセグボタンを押すとクイックメニューは消えます。

1 ワンセグボタンを押す

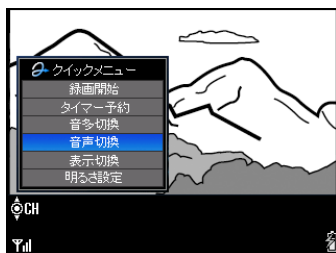
2 ［音多切換］を選んでナビゲーションスティックを押す

3 ［主音声］／［副音声］／［主+副］から選んで、ナビゲーションスティックを押す

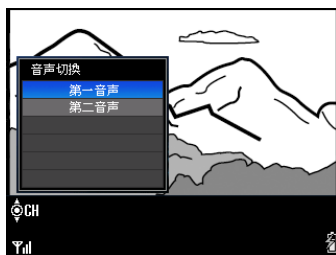
選んだ設定に切り換わり、クイックメニューが消えます。

お知らせ

- 音声多重でない番組では、切り換えても音声は変わりません。

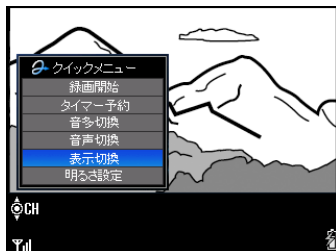
1 ワンセグボタンを押す

2 ［音声切換］を選んでナビゲーションスティックを押す

3 ［第一音声］／［第二音声］から選んで、ナビゲーションスティックを押す

選んだ設定に切り換わり、クイックメニューが消えます。

お知らせ

- 第二音声がない番組では、メニューに［第二音声］は表示されません。

1 ワンセグボタンを押す

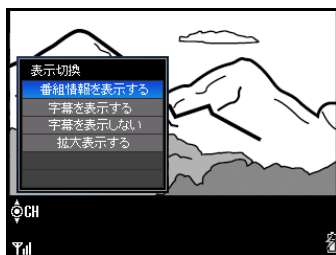
2 ［表示切換］を選んでナビゲーションスティックを押す

3 切り換えたい表示を選んでナビゲーションスティックを押す

番組情報を表示する　：情報表示部に番組情報（チャンネル番号・放送局名、番組名、放送時間）を常時表示します。

字幕を表示する　：情報表示部に字幕を表示します。

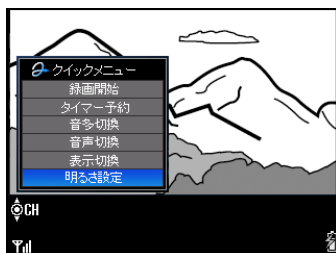
字幕を表示しない　：字幕を表示しません。（画面は中央に表示されます。）

拡大表示する　：拡大表示します。（受信状態やチャンネル操作のガイドは表示されません。）

情報表示部については、91ページをご覧ください。

お知らせ

- 番組情報表示、字幕表示、拡大表示は、同時にできません。ただし、字幕表示、拡大表示に設定していても、チャンネルを切り変えたときは、番組情報が約４秒間表示されます。
- 字幕のサービスのない番組では、字幕は表示されません。
- 16:9の画面のとき拡大表示すると、中央部を画面全体に拡大します。

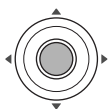
1 ワンセグボタンを押す

2 ［明るさ設定］を選んでナビゲーションスティックを押す

3 設定したい明るさを選んで、ナビゲーションスティックを押す

選んだ設定に切り換わり、クイックメニューが消えます。

お知らせ

- この明るさ設定は、スタート画面→［設定］→［画面］→［明るさ］の設定（➔111ページ）と連動しています。
- 画面を明るくすると、電池の消耗が若干増えるため、連続視聴時間が若干短くなります。

放送中の画像を止める

ナビゲーションスティックまたは ►ıı 再生／一時停止ボタンを押す

押したところで静止画になります。
静止画の表示中は、画面に「静止中」と表示されます。
もう一度ナビゲーションスティックまたは ►ıı 再生／一時停止ボタンを押すと放送中の画面に戻ります。

お知らせ

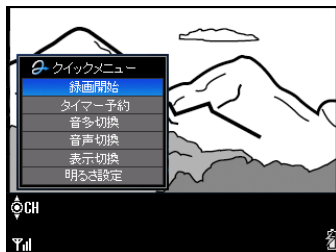
- 音声は止まりません。
- バックボタンを押したり、ナビゲーションスティックを上下左右に動かしたり、►►ı スキップボタンまたは ı◄◄ スキップボタンを押したりした場合は、本機能は解除され、操作した画面に切り換わります。

番組を録画する

1 番組視聴中に、ワンセグボタンを押す

2 ［録画開始］を選んでナビゲーションスティックを押す

現在視聴している番組の録画が始まります。
録画中は、情報表示部に録画中アイコン●が表示されます。

録画中アイコン

録画を停止するには、ワンセグボタンを押し、［録画停止］を選んでナビゲーションスティックを押します。
録画中にバックボタンを押すと、番組の画像と音声を消したり出したりできます。
録画中にナビゲーションスティックまたは►❚❚再生／一時停止ボタンを押すと、画面を静止／解除できます。

お願い

- 内蔵電池が十分に充電されていないと、ワンセグ録画中に、正常に録画できないことがあります。録画するときはできるだけACアダプターを接続してください。

お知らせ

- 録画中は、スタートボタン、電源スイッチは効きません。
- 録画中は、チャンネルを切り換えられません。
- 録画コンテンツは、番組単位で分割されます。
- 番組の切り換わり前後では［録画停止］操作はできません。
- 番組の最後の数秒間は録画されない場合があります。
- 著作権保護のため、コピーが禁止されている番組は、録画をすることはできません。一世代のみ録画が許された番組（コピーワンス）は、録画した番組をさらにコピーすることはできません。
- 録画できる番組数は、200タイトルまでです。

- 連続の録画時間は4時間までです。
- 録画できる時間は、gigabeatの空き容量によって変わります。空き容量1GBあたり、約5.3時間録画できます。（ビットレートが416kbpsの場合。保証する時間ではありません。）
- ワンセグの番組を録画した場合、録画番組は番組単位で分割されます。番組の開始直前に録画開始した場合や番組の終了直後に録画停止した場合は、録画した番組の前後に開始時刻と終了時刻が同一の中身のない録画番組ができる場合があります。これらは録画番組の一覧から削除することをお勧めします。

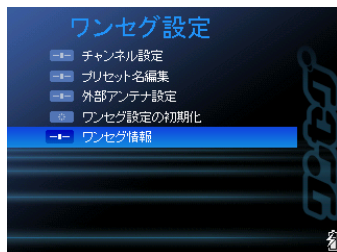
録画の条件について

- 受信状態は天候や周りの状況により変化します。録画を行うときは、安定して受信できることを確認してから行ってください。受信状態が悪く、受信できない場合は、録画できません。
- 途中で受信できなくなった時間があった場合、受信できなかった部分の録画は保存されません。
- 空き容量が約1GB以上ないと録画できません。録画中でもその容量を下回るとメッセージが表示され自動的に録画が中止されます。
- 電池残量が少ないと録画できません。電池残量が少なくなるとメッセージが表示され自動的に録画が中止されます。

HDDの空き容量、録画数を表示するには

1 ワンセグメニューから、［ワンセグ設定］を選ぶ

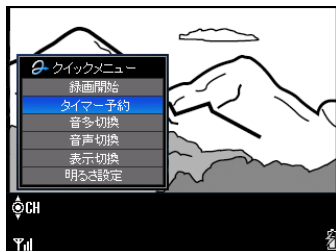
2 ワンセグ設定から、［ワンセグ情報］を選ぶ

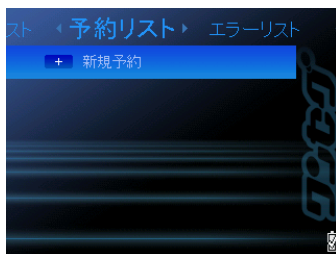
HDDの空き容量と録画数が表示されます。

タイマー予約して番組を録画する／視聴する

1 番組視聴中に、ワンセグボタンを押す

2 ［タイマー予約］を選んでナビゲーションスティックを押す

予約リスト画面が表示されます。

クイックメニューからでなく、ワンセグメニューから［タイマー予約］を選んで、ナビゲーションスティックを押しても、予約リスト画面が表示できます。

3 ［新規予約］を選んでナビゲーションスティックを押す

タイマー予約画面が表示されます。

4 チャンネル、日付、開始時刻、終了時刻、モードを入力する

ナビゲーションスティックを左または右に動かすと、カーソルが項目を移動します。各項目で、ナビゲーションスティックを上または下に動かして、数値を選んでください。

［開始］や［終了］の項目で、ナビゲーションスティックを上または下に動かしたままにすると、途中から３０分単位で時刻が変わります。

設定項目	内容
チャンネル	予約したいチャンネルを選択します。
日付	予約したい日付を選択します。 上側： １週間先まで選択できます。 下側：「毎日曜日」「毎月曜日」・・・「毎土曜日」「月－木曜日」「月－金曜日」「月－土曜日」「毎日」が選択できます。
開始	開始時刻を設定します。
終了	終了時刻を設定します。
モード	録画＋視聴：予約時間に予約したチャンネルの視聴状態になり、録画します。 録画　　　：予約時間に予約したチャンネルを録画します。視聴状態にはなりません。（番組の画像や音声は出ません。） 視聴　　　：予約時間に予約したチャンネルの視聴状態になります。録画はされません。

タイマー予約は最長4時間まで設定することができます。

録画時間が2分以上ないと設定できません。

開始時刻には、現在時刻が表示されます。設定中は、開始時刻は更新されないため、開始時刻と終了時刻の間が２分以上あっても、実際の現在時刻と終了時刻の間が２分以上ない場合は設定できません。

5 ナビゲーションスティックを押す

ナビゲーションスティックを押すと、予約が設定され、予約リスト画面に戻ります。

予約は16件までできます。

開始時刻が現在時刻を過ぎていた場合は、すぐに実行を開始します。

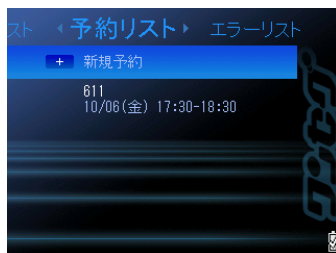
（予約の実行について）

電源が切れていても、または音楽やビデオの再生中など他の機能を使用しているときでも、タイマー予約は実行できます。

開始時刻の約４０秒前になると、「まもなくタイマー予約で設定した時間です。現在の処理を終了して予約を実行しますか？」の確認メッセージが表示されます。

予約を実行しない場合は［いいえ］を選んでください。［はい］を選ぶ、または何も選ばないと、予約実行の準備状態になり、何も操作を受け付けません。他の機能を使用していたときは、ワンセグ機能に切り換わって準備状態になります。

そして、開始時刻になると予約が実行され、終了時刻になると予約が終了し、電源が切れます。

お願い

- 予約録画を実行するには、電池の残量不足で録画が実行できないことがないようにACアダプターを接続しておくことをお勧めします。
- 予約録画の実行時、受信できなくなると録画できません。実行する前にアンテナの向きを変えたり、移動したりすることによって受信できなくならないように注意してください。
- 「録画の条件について」（➔100ページ）もご覧ください。
- リセット（➔129ページ）を行うと本機のワンセグ用の内蔵タイマー（時計）がリセットされるため、タイマー予約は実行できません。タイマー予約を実行するには、もう一度ワンセグの視聴を行ってください。ワンセグの視聴を行うと内蔵タイマーが設定されます。

お知らせ

- 実行時間が重なる予約はできません。前の予約の終了時刻と次の予約の開始時刻が同じ場合は、前の予約の最後の１０秒程度は記録されません。
- 前の予約の終了時刻と次の予約の開始時刻が２分以内の場合は、前の予約が終わっても電源が切れません。
- 予約［録画＋視聴］の実行時は、クイックメニューから［録画停止］を選ぶと録画を停止し、タイマー動作が解除されます。
- 予約［録画＋視聴］の実行中にバックボタンを押すと、予約［録画］の実行に変わり、番組の画像と音声が消えます。
- 予約［録画］の実行時は、バックボタンを押すと、予約［録画＋視聴］の実行に変わり、番組の画像と音声が出力されます。
- 録画中は、スタートボタン、電源スイッチは効きません。
- 録画中は、チャンネルを切り換えられません。
- 録画中にナビゲーションスティックまたは再生／一時停止ボタンを押すと、画面を静止／解除できます。
- 予約［視聴］の実行時はすべての操作ができますが、チャンネル切り換え、クイックメニューから［録画開始］の操作を行った場合は、タイマー動作が解除され、終了時間になっても電源は切れません。
- パソコンやデジカメとUSB接続中のときは、タイマー予約は実行されません。

番組ガイドから予約する

1 **番組視聴中にナビゲーションスティックを右に動かして、［番組ガイド］を選ぶ**

2 **録画したい番組を選んでナビゲーションスティックを押す**

タイマー予約画面が表示されます。

3 **ナビゲーションスティックを押す**

ナビゲーションスティックを押すと、予約が設定され、予約リスト画面が表示されます。

バックボタンを押すと、番組ガイドの画面に戻ります。

お知らせ

- 予約した番組の放送時間が変更になっても、予約時間は自動的に変わりません。
- 予約時間を変更しても、予約の番組名表示は変わりません。

タイマー予約を変更する

1 **予約リスト画面で、変更したい予約を選ぶ**

2 **ナビゲーションスティックを押す**

タイマー予約画面が表示されます。

3 **予約内容を変更し、ナビゲーションスティックを押す**

予約リスト画面に戻ります。

タイマー予約を取り消す

1 **予約リスト画面で、取り消したい予約を選ぶ**

2 **ワンセグボタンを押す**

3 **［1件削除］を選んでナビゲーションスティックを押す**

削除の確認画面が表示されます。

4 **［はい］を選んでナビゲーションスティックを押す**

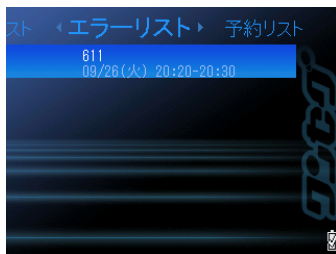
予約実行のエラーリストを見る

1 **予約リスト画面で、ナビゲーションスティックを左または右に動かして、［エラーリスト］を選ぶ**

予約録画ができなかった最新の16件分までのエラーリストが表示されます。

予約視聴ができなかった場合は、エラーリストに表示されません。

たとえば以下の場合には、録画されず、エラーリストに表示されます。

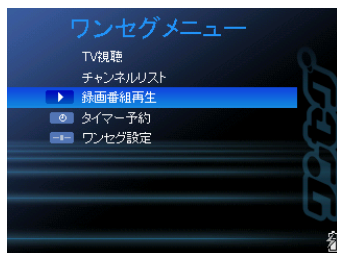
- 電池残量がない／BATTRYスイッチがOFF（ACアダプターの接続なしの場合）
- HDDの空き容量がない
- 録画数がいっぱい（200件になった）
- プリセットと異なる放送局を受信した
- コピー禁止の番組を録画しようとした
- 受信できなかった（圏外）

録画した番組を再生する

1 スタート画面から［ワンセグ］を選んで、ナビゲーションスティックを押す
または、ワンセグボタンを押して視聴画面を表示させ、バックボタンを2回押す

ワンセグメニューが表示されます。

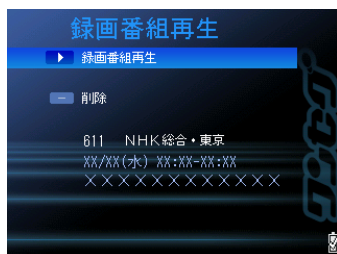
2 ［録画番組再生］を選んで、ナビゲーションスティックを押す

録画番組の一覧画面が表示されます。

一覧画面は、ナビゲーションスティックを左または右に動かして、日付順、番組名順、チャンネル順に変更できます。

3 再生したい番組を選んで、ナビゲーションスティックを押す

録画番組の詳細画面が表示されます。

4 ［録画番組再生］を選んでナビゲーションスティックを押す

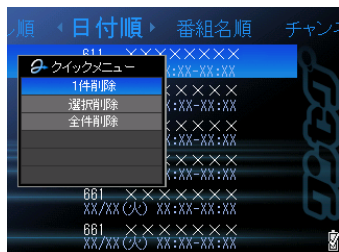
再生が始まります。

お知らせ

- 停止するには►❚❚再生／一時停止ボタンを押します。もう一度押すと再生を再開します。
- VOL(+)ボタン／VOL(-)ボタンで音量を調節できます。
- 番組再生中に►►❙スキップボタンを押すと約30秒先にスキップします。
❙◄◄スキップボタンを押すと、約10秒前にスキップします。押し続けると早送り／早戻しします。
- 再生中にワンセグボタンを押すと、音多切換／音声切換／表示切換／明るさ設定が行えます。
- 録画した番組は本機だけで再生することができます。パソコンで再生することもパソコンに転送することもできません。
- 録画した番組は、［マイテレビ］や［マイビデオ］で再生できません。
- 録画した番組（コピーワンス）（➔99ページ）を出力して（➔73ページ）、録画することはできません。
- ワンセグの視聴中や録画中にシステムの保護のため再起動することがあります。このような場合や不用意な操作によるリセット等により正常に録画ができなかった場合は、録画番組の一覧に表示されていても再生できないことがあります。録画番組の終了時間表示が「**:**」と表示されている場合は、正常に録画できていません。再生できますが、早送り、早戻し、スキップなどができない場合があります。

録画した番組を削除する

録画番組の一覧画面で削除する

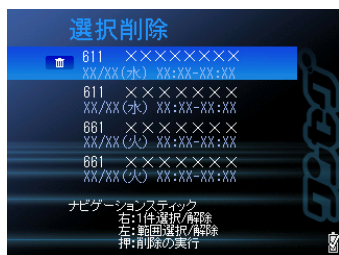
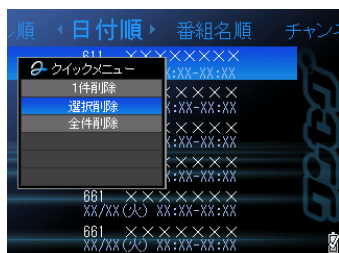
1 **録画番組の一覧画面で、ワンセグボタンを押して、クイックメニューを表示させる**

１件だけ削除する場合は、削除したい番組を選んでからワンセグボタンを押してください。

2 **［1 件削除］、［選択削除］、［全件削除］のいずれかを選んでナビゲーションスティックを押す**

（［１件削除］または［全件削除］を選んだ場合）
削除の確認画面が表示されます。

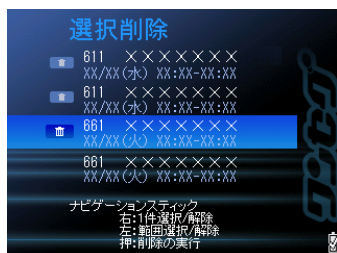
（［選択削除］を選んだ場合）

1 **削除したい最初の番組を選んで、ナビゲーションスティックを右に動かす**

選択した番組が削除対象になります。
もう一度ナビゲーションスティックを右に動かすと削除対象から解除できます。

2 **ナビゲーションスティックを下に動かして、削除したい範囲の最後の番組を選び、ナビゲーションスティックを左に動かす**

選択した範囲の番組すべてが削除対象になります。

もう一度ナビゲーションスティックを左に動かすと選択範囲すべて解除できます。

3 **ナビゲーションスティックを押す**

削除の確認画面が表示されます。

3 ［はい］を選んでナビゲーションスティックを押す

選んだ録画番組が削除されます。

録画番組の詳細画面で削除する

1 録画番組の詳細画面で［削除］を選んで、ナビゲーションスティックを押す

削除の確認画面が表示されます。

2 ［はい］を選んでナビゲーションスティックを押す

選んだ番組が削除されます。

gigabeatの表示を変える

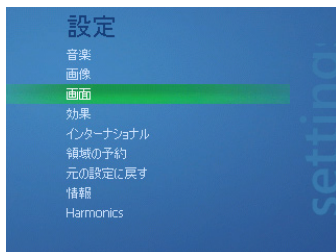
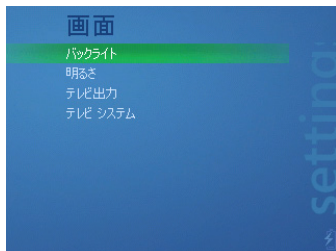
画面表示の設定を変更する

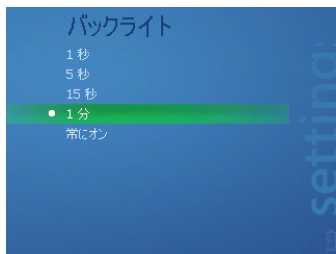
gigabeat の画面表示を、変更することができます。

バックライトオフの時間を設定する

何も操作しない状態のときに、自動的に画面のバックライトが何秒後に消えるかを設定します。

1 **スタート画面から［設定］を選んで、ナビゲーションスティックを押す**

2 **［画面］を選んでナビゲーションスティックを押す**

3 **［バックライト］を選んでナビゲーションスティックを押す**

4 **何も操作しない状態になってからバックライトが消えるまでの時間を選んで、ナビゲーションスティックを押す**

［1秒］、［5秒］、［15秒］、［1分］、［常にオン］から選べます。

お知らせ

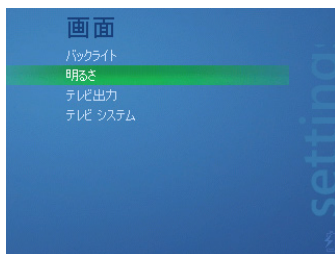
- テレビ番組、ビデオ、スライドショーの再生中、ワンセグの動作中、ACアダプターを接続している場合の音楽の再生中には、バックライトは常にオンになります。
- ACアダプター接続していない場合は、バックライトを［常にオン］に設定していても、何も操作しないと約10分後に電源は切れます。（音楽の再生中、ワンセグの動作中、USB接続中を除く。）

明るさを変える

gigabeat の画面全体の明るさを切り換えることができます。

1 スタート画面から［設定］を選んで、ナビゲーションスティックを押す

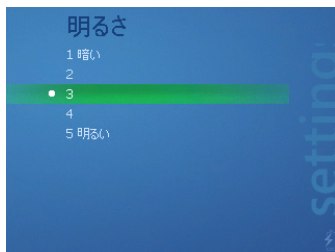
2 ［画面］を選んでナビゲーションスティックを押す

3 ［明るさ］を選んでナビゲーションスティックを押す

4 設定したい明るさを選んで、ナビゲーションスティックを押す

［1 暗い］、［2］、［3］、［4］、［5 明るい］から選べます。

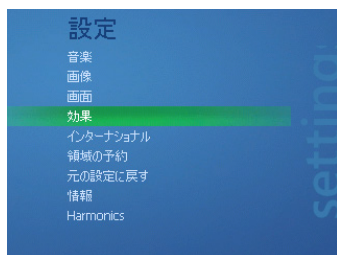
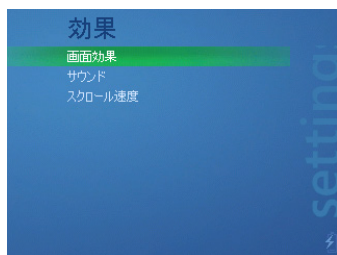
ナビゲーションスティックを上または下に動かして切り換えると、その明るさを確認することができます。

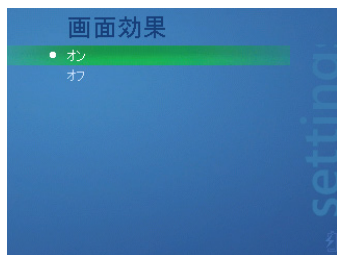
この設定は、ワンセグの「明るさ設定」（➔97ページ）と連動しています。

画面を明るくすると、電池の消耗が若干増えるため、連続再生時間が若干短くなります。

効果をつける

gigabeatの操作で画面を移動するときに、フェード、スライド、ズームといった効果をつけることができます。(メニュー画面で、各項目を選んだときのズームインまたはズームアウト効果、メニュー画面から音楽の再生中画面にしたときのフェードアウト／イン効果、音楽の再生中画面で左右にナビゲーションスティックを動かして別の再生中画面にしたときのスライド効果などがあります。)

1 **スタート画面から［設定］を選んで、ナビゲーションスティックを押す**

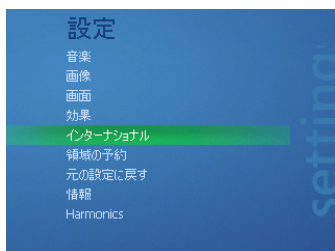
2 **［効果］を選んでナビゲーションスティックを押す**

3 **［画面効果］を選んでナビゲーションスティックを押す**

4 **［オン］を選んでナビゲーションスティックを押す**

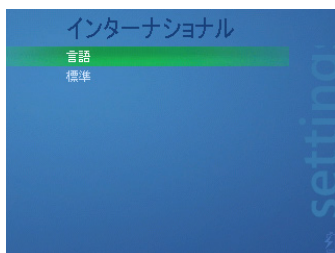
効果の設定が有効になります。

言語／地域を設定する

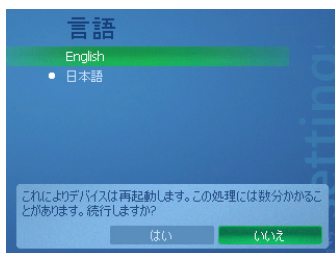
gigabeat の画面に表示する言語を切り換えることができます。

表示言語を切り換える

1 **スタート画面から［設定］を選んで、ナビゲーションスティックを押す**

2 **［インターナショナル］を選んでナビゲーションスティックを押す**

3 **［言語］を選んでナビゲーションスティックを押す**

言語の一覧が表示されます。

4 **表示したい言語を選んで、ナビゲーションスティックを押す**

確認のメッセージが表示されます。

5 **ナビゲーションスティックを左または右に動かして［はい］を選んで、ナビゲーションスティックを押す**

gigabeat が再起動して、表示する言語が切り換わります。

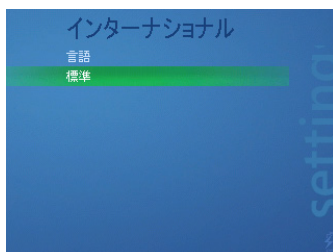
地域設定を切り換える

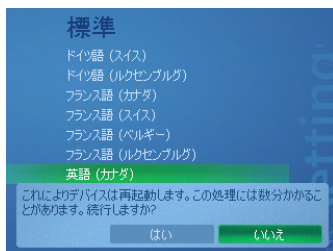
地域によって異なる日付や時刻、数字の表示形式を切り換えることができます。

1 **スタート画面から［設定］を選んで、ナビゲーションスティックを押す**

2 **［インターナショナル］を選んでナビゲーションスティックを押す**

3 **［標準］を選んでナビゲーションスティックを押す**

地域の一覧が表示されます。

4 **表示したい地域を選んで、ナビゲーションスティックを押す**

確認のメッセージが表示されます。

5 **ナビゲーションスティックを左または右に動かして［はい］を選んで、ナビゲーションスティックを押す**

gigabeat が再起動して、日時の表示形式が切り換わります。

操作設定を変える

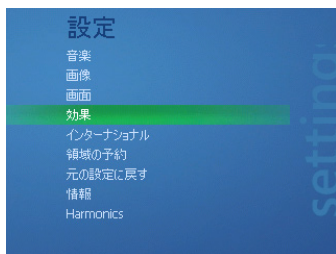
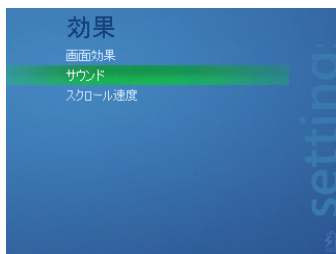
操作設定を変更する

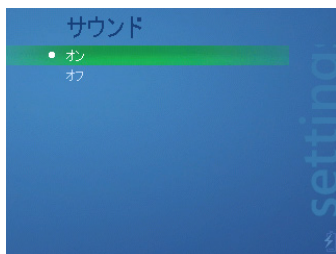
gigabeat の操作性を変更することができます。

操作音をつける

gigabeat を操作するときに、操作音を出すことができます。
ワンセグの操作時は、本設定のオン／オフに関わらず操作音は出ません。

1 スタート画面から［設定］を選んで、ナビゲーションスティックを押す

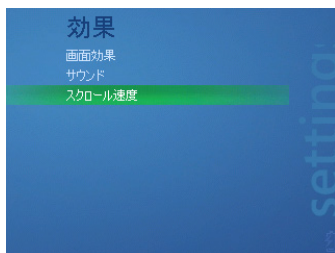
2 ［効果］を選んでナビゲーションスティックを押す

3 ［サウンド］を選んでナビゲーションスティックを押す

4 ［オン］を選んでナビゲーションスティックを押す

操作音を消したい場合は、［オフ］を選んでナビゲーションスティックを押します。

スクロールの速度を変える

gigabeat を操作するときの、動作速度を変えることができます。

1 **スタート画面から［設定］を選んで、ナビゲーションスティックを押す**

2 **［効果］を選んでナビゲーションスティックを押す**

3 **［スクロール速度］を選んでナビゲーションスティックを押す**

4 **［低速］、［標準］、または［高速］から選んで、ナビゲーションスティックを押す**

メニューや項目を選ぶときの動作速度が設定されます。

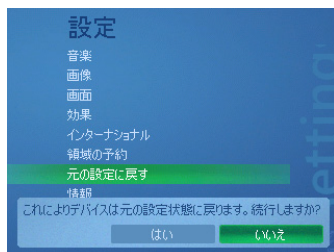
元に戻す

設定を元に戻す

［設定］メニューで設定した内容をクリアして、初期設定に戻すことができます。

1 **スタート画面から［設定］を選んで、ナビゲーションスティックを押す**

2 **［元の設定に戻す］を選んでナビゲーションスティックを押す**

確認のメッセージが表示されます。

3 **ナビゲーションスティックを左または右に動かして［はい］を選んで、ナビゲーションスティックを押す**

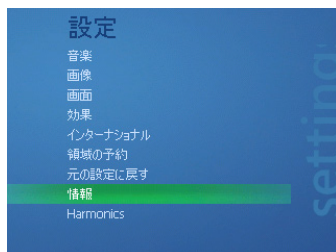
メッセージが数秒間表示されて、設定が元に戻ります。

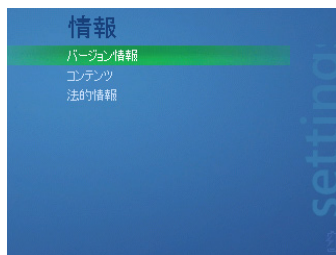
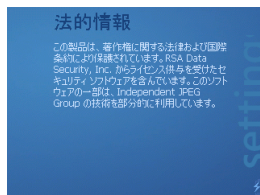
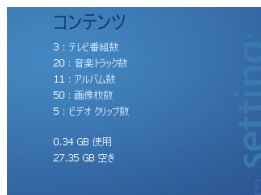
本機の情報

本機の情報を確認する

お使いのgigabeat の、現在の情報を確認します。
情報を確認するだけで、設定を変更することはできません。

1 **スタート画面から［設定］を選んで、ナビゲーションスティックを押す**

2 **［情報］を選んでナビゲーションスティックを押す**

3 **［バージョン情報］、［コンテンツ］、または［法的情報］から選んで、ナビゲーションスティックを押す**

［コンテンツ］に、録画したワンセグ番組の情報は表示されません。
録画したワンセグ番組の数は、［ワンセグ情報］画面（➔100ページ）またはタイマー予約画面（➔101ページ）で確認できます。

バージョン情報

Windows Mobileソフトウェアのバージョンが表示されます。

コンテンツ

gigabeatに保存されているコンテンツの数と使用／空き容量が表示されます。

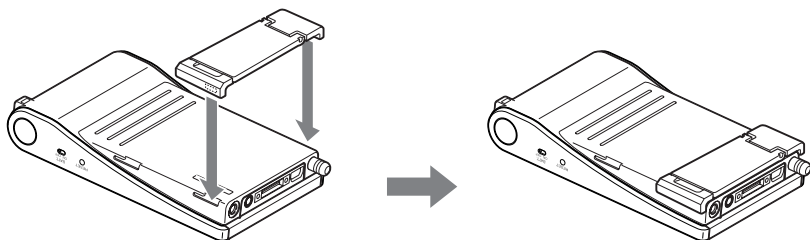
法的情報

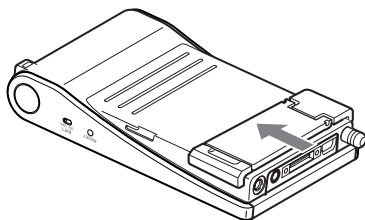
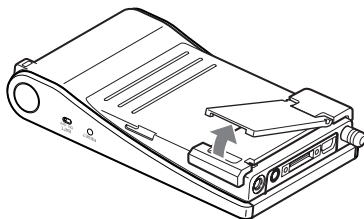
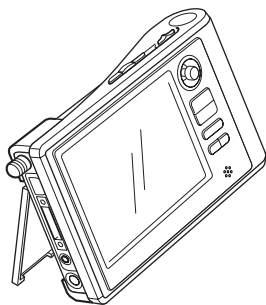
法的な情報が表示されます。

スタンドを使う

付属のスタンドを使って、本機を斜めに立たせておくことができます。

1 本機を裏返し、スタンドを上からはめ込む

スタンドのツメが本機の切り欠きにはいるように、スタンドの右端と本体の右端を合わせた位置ではめ込みます。

2 スタンドを内側にスライドさせる

カチッと音がするまで、数ミリスライドさせてください。

3 スタンドの足を開く

4 本機を立たせる

本機からスタンドをはずすには、逆の手順ではずしてください。

お知らせ

- 本機の中央付近にも切り欠きがありますが、中央付近の切り欠きにはスタンドは取り付けられません。

メニュー一覧

スタートボタンを押すと表示されるスタート画面から、以下のメニューが選べます。

・：初期設定値

<table>
<tr><td rowspan="2">マイテレビ</td><td colspan="3">日付順</td></tr>
<tr><td colspan="3">名前順</td></tr>
<tr><td rowspan="5">マイミュージック</td><td colspan="3">再生リスト</td></tr>
<tr><td colspan="3">曲</td></tr>
<tr><td colspan="3">ジャンル</td></tr>
<tr><td colspan="3">アルバム</td></tr>
<tr><td colspan="3">アーティスト</td></tr>
<tr><td rowspan="2">マイピクチャ</td><td colspan="3">フォルダごとに表示</td></tr>
<tr><td colspan="3">日付順に表示</td></tr>
<tr><td rowspan="3">マイビデオ</td><td colspan="3">日付順</td></tr>
<tr><td colspan="3">ソース順</td></tr>
<tr><td colspan="3">名前順</td></tr>
<tr><td rowspan="9">ワンセグ</td><td colspan="3">TV視聴</td></tr>
<tr><td colspan="3">チャンネルリスト</td></tr>
<tr><td colspan="3">録画番組再生</td></tr>
<tr><td colspan="3">タイマー予約</td></tr>
<tr><td rowspan="5">ワンセグ設定</td><td colspan="2">チャンネル設定</td></tr>
<tr><td colspan="2">プリセット名編集</td></tr>
<tr><td colspan="2">外部アンテナ設定</td></tr>
<tr><td colspan="2">ワンセグ設定の初期化</td></tr>
<tr><td colspan="2">ワンセグ情報</td></tr>
<tr><td rowspan="4">設定</td><td rowspan="4">音楽</td><td rowspan="2">ランダム</td><td>・オフ</td></tr>
<tr><td>オン</td></tr>
<tr><td rowspan="2">連続</td><td>・オフ</td></tr>
<tr><td>オン</td></tr>
</table>

設定	音楽	イコライザ	・なし
			アコースティック
			クラシック
			エレクトロニック
			ヒップホップ
			ジャズ
			ポップ
			ロック
		表示時間	・経過時間
			残り時間
	画像	切り替え	3秒
			・5秒
			7秒
			10秒
			15秒
			30秒
		ランダム	・オフ
			オン
	画面	バックライト	1秒
			5秒
			15秒
			・1分
			常にオン
		明るさ	1暗い
			2
			・3
			4
			5明るい
		テレビ出力	・オフ
			オン
		テレビシステム	・NTSC
			PAL

設定	効果	画面効果	・オン
			オフ
		サウンド	・オン
			オフ
		スクロール速度	低速
			・標準
			高速
	インターナショナル	言語	English
			・日本語
		標準	オランダ語（ベルギー）
			デンマーク語
			ドイツ語（オーストリア）
			ドイツ語（スイス）
			ドイツ語（ルクセンブルグ）
			フランス語（カナダ）
			フランス語（スイス）
			フランス語（ベルギー）
			フランス語（ルクセンブルグ）
			英語（カナダ）
			英語（英国）
			英語（米国）
			・日本語
	領域の予約	・なし	
		256MB	
		512MB	
		1GB	
		2GB	
	元の設定に戻す	はい	
		いいえ	
	情報	バージョン情報	
		コンテンツ	
		法的情報	
	Harmonics	・オフ	
		オン	

用語

DRM10
米国マイクロソフト社の著作権保護技術で、Windows Media Player 10から対応しています。通常のコピー防止のほかに定額配信（サブスクリプション）にも対応しています。

MP3（MPEG-1 Audio Layer 3）
ISO（国際標準化機構）のワーキンググループであるMPEGが制定した国際規格。この圧縮方式では、約1/10から1/12の圧縮率が得られます。

MTPメディアプレーヤー
MTP（Media Transfer Protocol）に準拠したメディアプレイヤーです。

Portable Media Center
本機に搭載されている、米国マイクロソフト社が開発したOSで、「Windows Mobile software for Portable Media Centers」とも呼ばれます。音楽や画像のほか、ビデオ、録画済みのテレビ番組のデータをパソコンから転送して再生します。

Windows Mobileは、Portable Media Centerを搭載したモバイルデバイス向けのプラットフォームとして提供されています。

Windows XP Media Center Edition 2005
Windows XP Professional をベースに、テレビ番組の視聴や録画、音楽の視聴といったマルチメディア機能が大幅に強化されたOSです。各メーカーが搭載パソコンを発売しており、Windows Media Player 10 と連動しています。

WMA (Windows Media Audio)
米国マイクロソフト社が開発した音声圧縮符号化方式、およびそれを使用したオーディオファイルです。

WMA 9 Lossless
米国Microsoft社が開発した音声コーデックです。Losslessとは、データの欠落がまったく起こらない圧縮方式のことです。Lossless圧縮によって圧縮されたデータの復号は、圧縮前のデータを完全に復元することが可能ですが、圧縮率は1/2程度になります。

取扱説明書に記載のWMA 9 Losslessは、パソコン上のWindows Media Player 10の中では「Windows Media オーディオ可逆圧縮」と表記されています。

WMV（Windows Media Video）
米国マイクロソフト社が開発した動画形式、およびそれを使用したビデオファイルです。

イコライザ
いくつかの周波数帯域ごとに、つまみなどで目盛りを増減して、音質をコントロールする装置や機能です。

エラーメッセージ（本体）

下表のようなエラーメッセージがgigabeat本体の画面に表示されることがあります。以下の対処方法に従ってください。

メッセージ	内容&対処方法
項目が見つからないか、再生できません。	再生しようとしているデータが削除された、または壊れている可能性があります。gigabeat にデータを転送し直してください。
この項目のライセンスに問題があります。	再生しようとしているデータのライセンスの有効期限が切れています。gigabeat にデータを転送し直してください。
このファイルのライセンスには問題があります。	再生しようとしているデータのライセンスが壊れている、または無効です。新しいデータを入手して、gigabeatに転送し直してください。
メディアライブラリがありません。	本機のライブラリが壊れている、またはハードディスクが壊れている可能性があります。お買い上げの販売店に修理を依頼してください。

ワンセグ操作時

メッセージ	内容&対処方法
放送チャンネルではないため、視聴できません。 E200	選局し直してください。
電波状態が悪いため、受信できません。 E202	電波状態の良いところへ移動してください。
このチャンネルは存在しません。 E204	選局し直してください。
この受信機ではこのチャンネルは受信できません。 E210	本機は、選んだチャンネルのサービスに対応していません。選局し直してください。

メッセージ	内容&対処方法
現在放送されていません。	放送時間をご確認ください。
プリセット情報と違う放送局を受信しています。	現在いる地域に合うように、チャンネル設定をし直してください。
受信部に異常が発生しました。	リセットをしてみてください。それでも直らないようでしたら本機の故障と考えられます。お買い上げの販売店にエラー表示をご説明の上、修理をご相談ください。
録画中は操作できません。	録画終了後に操作し直してください。
録画タイトル数がいっぱいです。	本機で録画できるタイトル数は200個までです。録画した番組を削除してから、録画し直してください。
HDDの空き容量がありません。	本機空き容量がありません。
この番組は録画できません。	コピーが禁止されている番組は録画できません。
HDDの空き容量がなくなりました。録画を停止しました。	本機に転送したデータ、録画したデータを削除してから録画し直してください。
この番組は録画できません。録画を中止しました。	コピーが禁止されている番組は録画できません。
録画できません。	電波状態の悪いところでは、録画できない場合があります。
操作できません。	タイマー予約が始まる直前は、操作できません。予約が始まってから操作してください。
データが読めません。	録画番組の再生中にタイトルが読めなくなりました。再生し直してください。
番組の削除に失敗しました。	全件削除を行ってください。(ただし、他の録画番組も削除されます。)
バッテリー残量が少なくなりました。ACアダプターを接続してください。	バッテリー残量が少なくなりました。 ACアダプターを接続してください。

メッセージ	内容&対処方法
もうすぐバッテリーが切れます。 継続して使用する場合は、ACアダプターを接続してください。	バッテリー残量が少なくなりました。 ＡＣアダプターを接続してください。
もうすぐバッテリーが切れます。 録画を停止しました。継続して使用する場合は、ACアダプターを接続してください。	バッテリー残量が少なくなったので、録画を自動停止しました。 ＡＣアダプターを接続してください。
バッテリー残量が少ない為、録画を開始できません。	ACアダプターを接続し、録画を行ってください。
ワンセグ放送は、PALに出力できません。	NTSC方式のテレビに接続してください。

異常があった場合、下図のようなエラーメッセージが表示されます。このときはリセットをしてください。（➔129ページ）

リセットするとスタート画面が表示されます。
スタート画面が表示されずエラーメッセージに戻ってしまう場合は、東芝モバイルAVサポートセンター（➔136ページ）にご相談ください。

故障かな…？と思ったときは

故障かな…？とお思いのときは、アフターサービスをご依頼になる前に、次の点をお調べください。

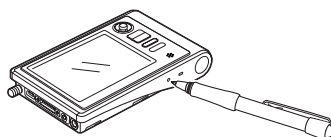
現象	原因	対処	参照
電源がはいらない、ボタンを押しても動作しない	BATTERYスイッチが「OFF」になっている。	BATTERYスイッチを「ON」にしてください。	→23ページ
	内蔵電池の残量がなくなっている。	ACアダプターを接続して、内蔵電池を充電してください。	→23ページ
	ロック状態になっている。	ロックスイッチを戻し、ロック状態を解除してください。	→22ページ
	パソコンと接続している。	パソコンと接続しているときは本体の操作はできません。	→28ページ
充電してもすぐに残量がなくなる	内蔵電池が劣化している。	新しい内蔵電池に交換してください。内蔵電池の交換は、お買上げの販売店へご依頼ください。	→18ページ
再生できない	オーディオデータがない。	Windows Media Player 10を使ってオーディオデータを転送してください。	→35ページ
音が聞こえない	ヘッドホンが正しく接続されていない。	ヘッドホンと本体の接続を確認してください。	→39ページ
	音量の調節が最小になっている。	音量を調節してください。	→43ページ
充電操作をしても充電中の画面にならない	BATTERYスイッチが「OFF」になっている。	BATTERYスイッチを「ON」にしてください。	→23ページ
	正しく接続されていない。	ACアダプターと電源コードと本体の接続を確認してください。	→23ページ
	使用温度の範囲をはずれている。	使用温度の範囲内で充電してください。	→24ページ

現象	原因	対処	参照
ACアダプターを接続中に充電中の表示が消灯した	gigabeatの温度上昇を制限するために自動的に充電を停止している。	故障ではありません。そのままお使いください。しばらくすると充電が再開されます。	➔24ページ
パソコンがgigabeatを認識しない	パソコンと正しく接続されていない。	パソコンとの接続を確認してください。	➔27ページ
ワンセグが受信できない	アンテナ設定が合っていない。	外部アンテナ設定を正しく設定してください。	➔89ページ

リセットする

もしも上記の対処法でも現象が解決しない場合などには、本体を以下の方法でリセットしてみてください。

本体下側のリセットスイッチを押す

先の細いボールペンなどで押してください。
解決しない場合は、以下のようにしてみてください。

ACアダプターを抜いてBATTERYスイッチを「OFF」にし、5秒程度たってから「ON」にする

それでも解決しない場合は、アフターサービスにご依頼ください。（➔135ページ）

お願い

- リセット操作をするとワンセグ用の内蔵タイマーがリセットされます。設定したワンセグの予約録画を実行したいときは、もう一度ワンセグの視聴を行ってください。（➔103ページ）
- サブスクリプションコンテンツが再生できなくなった場合は、パソコンに接続してWindows Media Player10と同期してください。
- リセットしても、設定は初期状態には戻りません。設定を初期状態に戻すには、［設定］→［元の設定に戻す］を実行してください。（➔117ページ）ただし、ワンセグの設定は初期状態に戻りません。ワンセグの設定を初期状態に戻すには、［ワンセグ設定の初期化］（➔89ページ）を実行してください。

よくある質問

Q: パソコンでgigabeatが認識されない。

A: USB ハブを使用してパソコンと接続している場合は認識できないことがあります。USBハブを使用しないでパソコンと接続してください。

Q: オーディオデータをgigabeatに転送できない。

A: gigabeatで再生できないオーディオデータはgigabeatに転送できません。gigabeatで再生できるオーディオデータについては「サンプリング周波数とビットレートの組合せについて」(➔131ページ)をご覧ください。

Q: gigabeat での表示言語を変更したら、元に戻す方法がわかりません。

A: 以下に従って、言語を設定してください。

1 **スタートボタンを押して、スタート画面を表示させる**

2 **一番下の項目を選んでナビゲーションスティックを押す**

3 **上から5番目の項目を選んでナビゲーションスティックを押す**

4 **一番上の項目を選んでナビゲーションスティックを押す**

5 **元に戻したい言語を選んで、ナビゲーションスティックを押す**

確認のメッセージが表示されます。

6 **ナビゲーションスティックを左または右に動かして左の選択肢を選び、ナビゲーションスティックを押す**

gigabeat が再起動して、表示する言語が切り換わります。

サンプリング周波数とビットレートの組合せについて

gigabeatで再生できるオーディオデータは、サンプリング周波数とビットレートの組合せが以下のとおりとなります。これ以外の組合せのオーディオデータは、正常に再生できない場合があります。

MP3（ステレオ）の場合

サンプリング周波数：8kHz、16kHz、22.05kHz、32kHz、44.1kHz、48kHz
ビットレート：　32kbps～320kbps

MP3（モノラル）の場合

サンプリング周波数：8kHz、11kHz、16kHz、22.05kHz、32kHz、44.1kHz
ビットレート：　16kbps～64kbps

WMA（ステレオ）の場合

サンプリング周波数：8kHz、16kHz、22.05kHz、32kHz、44.1kHz、48kHz
ビットレート：　CBR 32kbps～320kbps、VBR 32kbps～355kbps

WMA（モノラル）の場合

サンプリング周波数：8kHz、11kHz、16kHz、22.05kHz、32kHz、44.1kHz
ビットレート：　CBR 5kbps～48kbps

WMA（VOICE）の場合

サンプリング周波数：8kHz、11kHz、16kHz、22.05kHz、32kHz、44.1kHz
ビットレート：　4kbps～20kbps

WAV（ステレオ／モノラル）の場合

サンプリング周波数：8kHz、16kHz、22.05kHz、32kHz、44.1kHz、48kHz
ビットレート：　非圧縮

WMA 9 Losslessの場合

サンプリング周波数: 8kHz、16kHz、22.05kHz、32kHz、44.1kHz、48kHz

- 仕様については、冊子「さあ始めよう」の「仕様」のページをご覧ください。
- 意匠、仕様などは改良のため予告なく変更することがあります。
- この取扱説明書に描かれているイラスト、画面表示などは見やすくしているために実際とは多少異なる場合があります。
- アイコンの表示位置などは変更になる場合があります。

内蔵電池の取り出しかた

gigabeatを廃棄するとき、内蔵電池を取り出してください。
廃棄するとき以外は、gigabeatを絶対に分解しないでください。
内蔵電池の取り扱いについては下記注意事項をご覧いただきまた、18ページをご覧ください。

⚠危険

内蔵電池にクギを刺したり、カナヅチでたたいたり、踏みつけたり、強い衝撃を与えたりしないこと
電極がショートすると、発熱・破裂・発火する原因となります。

禁止

内蔵電池の電極（＋端子と－端子）を針金などの金属で接続しないこと。また、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しないこと
電極がショートすると、発熱・破裂・発火する原因となります。

禁止

内蔵電池を加熱したり、分解・改造したり、火や水の中に入れないこと
破裂・発火・発熱によって、火災・大けがの原因となります。

禁止

火のそばや炎天下などに置かないこと
火災・破裂・発熱の原因となります。

禁止

熱器具に近づけないこと
火災・破裂・発熱の原因となります。

禁止

内蔵電池のコネクターに絶縁テープを貼ること
電極がショートすると、破裂・発火のおそれがあります。

指示

⚠警告

内蔵電池は、幼児の手の届く場所に置かないこと
けが・事故の原因となります。

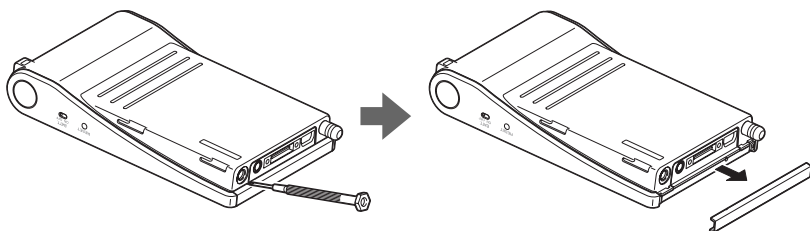
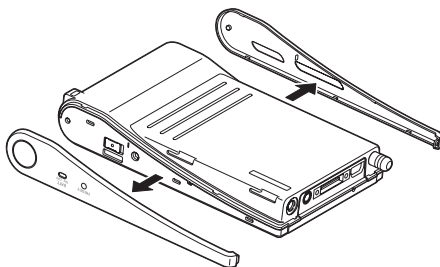
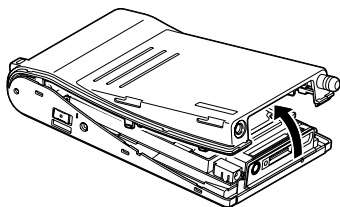
禁　止

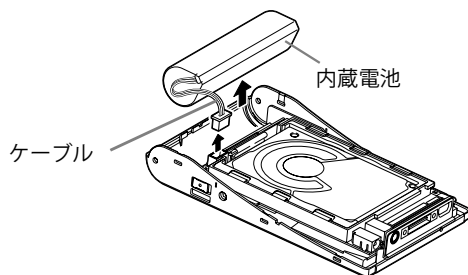
内蔵電池の液がもれて目にはいったときは、すぐにきれいな水で目を洗い、医師の診療を受けること
そのままにしておくと、目に障害が起きる原因となります。

指　示

1 底面のBATTERYスイッチを「OFF」にする

2 小さいマイナスドライバーなどを使って、左側のカバーをはずす

ヘッドホンジャックとACアダプタージャックの間にある切欠きに挿してはずしてください。

3 上下のカバーをはずす

4 背面のカバーをはずす

5 内蔵電池を取りはずす

ケーブルを矢印方向に引っ張ってコネクターからはずしてください。

6 ケーブルを電池本体に貼り付け、ポリ袋などに入れる

取りはずした内蔵電池は、ケーブルのコネクター部をテープでおおうようにして電池本体に貼り付け、ポリ袋などに入れてください。

お願い

- 内蔵電池は完全に消耗したことを確認してから、取りはずしてください。
- BATTERY スイッチが「OFF」になっていることを確認してから、取りはずしてください。
- 一度取り出した内蔵電池は、再度コネクターに接続しないでください。
- 取り出した内蔵電池はなるべく早めに充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

保証書（別添）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みのあと、たいせつに保管してください。

部品について

修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社で引き取らせていただきます。

修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

補修用性能部品について

- 補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年です。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは（持ち込み修理）

「故障かな？…と思ったときは」をご覧になって調べていただき、なお異常のあるときは、使用を中止し、必ずBATTERYスイッチを「OFF」にしてから、お買い上げの販売店に商品と保証書をご持参のうえ修理をご依頼ください。ご贈答品やご転居などでお買いあげの販売店に修理がご依頼できない場合には「東芝モバイルAVサポートセンター」（➔136ページ）にご相談ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望によって有料で修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容	
品　　　名	HDDオーディオプレーヤー
形　　　名	MEV30E / MEV60E
お買い上げ日	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご　住　所	
お　名　前	
電話番号	

東芝モバイルAVサポートセンター

使いかた、修理、故障、アプリケーションソフトに関するお問い合わせ窓口

受付時間　月～土（祝祭日、年末年始等、当社休業日を除く）
10:00～20:00

TEL 0570-05-7000（ナビダイヤル）
FAX 03-3258-0470

ホームページもご覧ください。
http://www.gigabeat.net/

株式会社 東芝
デジタルメディアネットワーク社
〒105-8001　東京都港区芝浦1－1－1
＊所在地は変更になることがありますのでご了承ください。